

令和 7 年度版

出雲市男女共同参画年次報告書

(令和 6 年度実施状況)

出 雲 市

目次

第1章	令和6年度の男女共同参画施策の総括	・・・ 3
第2章	令和6年度の基本目標別実施状況	
基本目標Ⅰ	男性も女性もあらゆる分野で活躍できる社会づくり	
基本課題Ⅰ－1	政策方針決定過程への男女共同参画の推進	・・・ 4
基本課題Ⅰ－2	家庭における男女共同参画の推進	・・・ 5
基本課題Ⅰ－3	地域における男女共同参画の推進	・・・ 10
基本課題Ⅰ－4－1	職場(働く場)における男女共同参画の推進	・・・ 11
基本課題Ⅰ－4－2	女性の活躍推進	・・・ 13
基本課題Ⅰ－5	教育現場における男女共同参画の推進	・・・ 14
基本目標Ⅱ	人権が尊重され安全安心に暮らせる社会づくり	
基本課題Ⅱ－1	人権尊重意識の啓発	・・・ 15
基本課題Ⅱ－2	誰もが安心して暮らせる環境の整備	・・・ 18
基本課題Ⅱ－3	男女間のあらゆる暴力の根絶	・・・ 21
基本課題Ⅱ－4	生涯を通じた健康づくりの推進	・・・ 23
基本目標Ⅲ	推進体制の整備	
基本課題Ⅲ－1	行政における推進体制の整備	・・・ 24
基本課題Ⅲ－2	市民との連携体制の整備	・・・ 27
基本課題Ⅲ－3	国、県及び関係機関等との連携	・・・ 28
第3章	数値目標の進捗状況	・・・ 29
第4章	DV対策実施状況(出雲市DV対策基本計画の取組状況)	
基本目標Ⅰ	DV防止に向けた予防・啓発	・・・ 30
基本目標Ⅱ	DV被害者に配慮した相談の実施	・・・ 31
基本目標Ⅲ	DV被害者の自立支援	・・・ 32
基本目標Ⅳ	推進体制の整備	・・・ 33
参考資料		
○令和6年度	講座一覧	・・・ 36
○令和6年度	市民活動支援課女性相談集計表	・・・ 39
○令和6年度	地域における男女共同参画事業の取組状況	・・・ 40
○令和7年度	出雲市審議会等への女性の参画状況	・・・ 46
○出雲市の主な動き		・・・ 49

「第5次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」の令和6年度実施状況について、出雲市男女共同参画のまちづくり条例第11条の規定に基づき、報告します。

第1章 令和6年度の男女共同参画施策の総括

「第5次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」の3年目となる令和6年度は、計画に掲げる「男女共同参画のまちづくりの実現」に向けて、家庭・地域・職場・教育現場のあらゆる場面・分野において推進体制の充実を図り、取組を行いました。

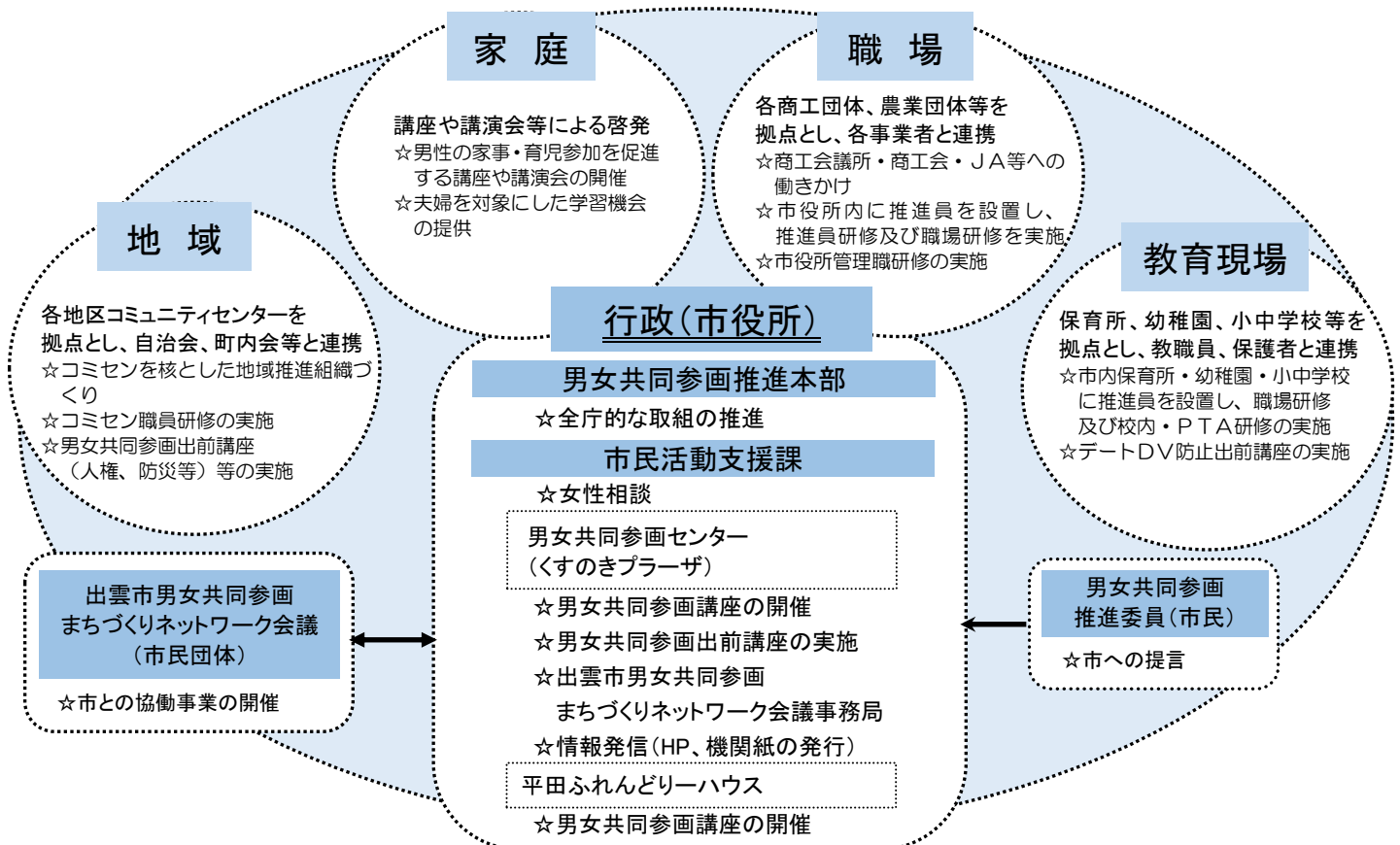
職場における推進については、イクボス宣言登録企業の拡大を図る取組に重点を置き、企業の経営者・管理職・人事担当者を対象としたセミナー開催やアドバイザー派遣を実施し、多様な人材が働きやすい職場環境づくりの啓発を行うことで、男女共同参画の推進に取り組みました。さらに、市内事業所へも引き続き、働きやすい環境づくりのための出前講座を行い、働きがいのある職場とするためのワーク・ライフ・バランスやハラスメント防止、従業員同士のコミュニケーション向上を図る方法について学ぶ機会を提供しました。

教育現場においても、「家庭」「学校」「メディア」など、さまざまな場面にあるアンコンシャス・バイアス、無意識の思い込みについて学び、職場で生かしていただく取組を進めました。

地域や家庭については、男女共同参画出前講座を、多くのコミュニティセンターや学校等にご利用いただくことにより、性別による役割分担意識の解消等に努めました。特に男性への家事・育児参画を推進するため、父と小学生の子を対象とした講座や男性が参加しやすい講座を開催し、啓発を行いました。

今後も、ワーク・ライフ・バランスを推進し、イクボス宣言登録企業の拡大を図る取組に重点を置き、性別に関係なく誰もが個性と能力を十分に発揮できるまちを目指し、「第5次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」に沿って、各種機関、市民のみなさんに積極的な働きかけを行い、家庭、地域、職場、教育現場のあらゆる場面・分野で男女共同参画を推進していきます。

【出雲市男女共同参画のまちづくり 推進体制イメージ図】



第2章 令和6年度の基本目標別実施状況

基本目標Ⅰ 男性も女性もあらゆる分野で活躍できる社会づくり

- 【重点的な取組事項】 ★ワーク・ライフ・バランスの気運の醸成と取組支援
★地域における取組の充実

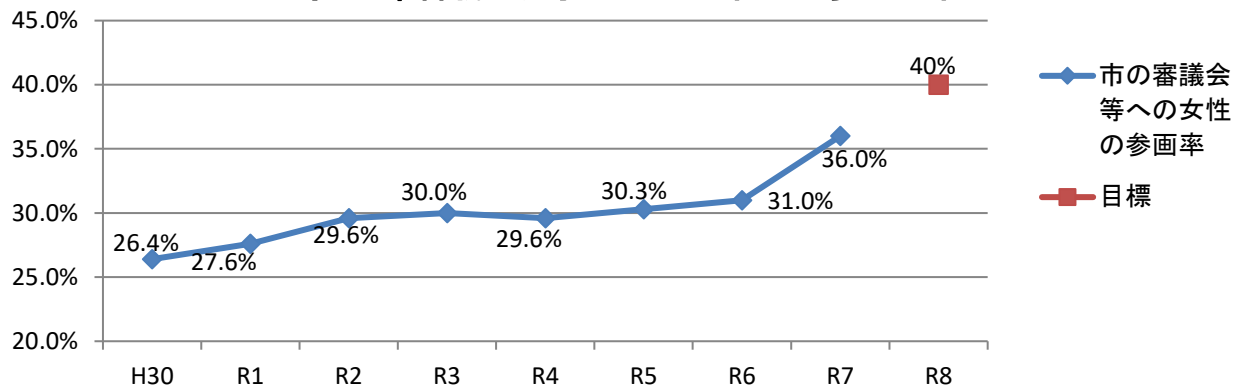
基本課題Ⅰ－1 政策方針決定過程への男女共同参画の推進

(1) 政策方針決定過程への女性の参画

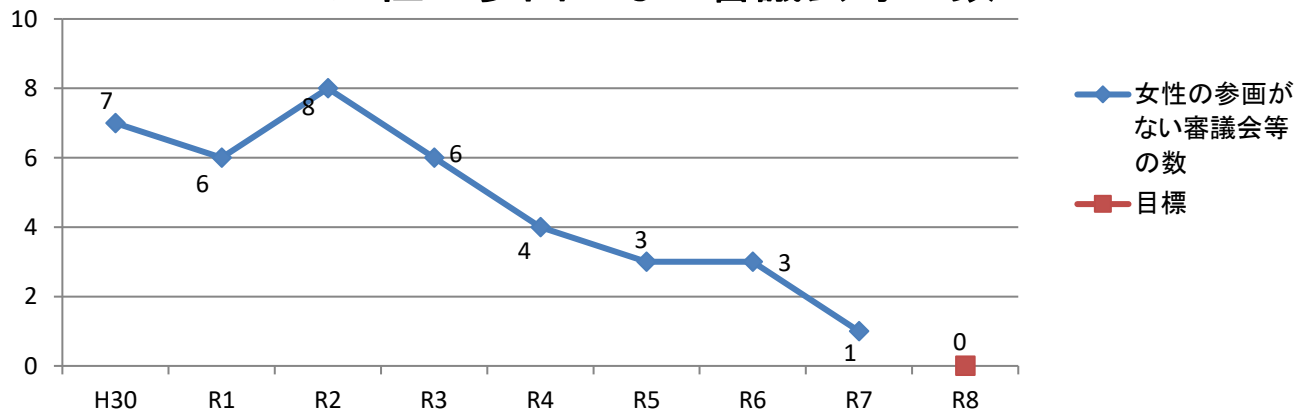
① 審議会等の政策方針決定過程への女性の参画促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■審議会等への女性の参画状況調査の実施と結果の周知 【各種審議会等への女性の参画率】 R7年4月 36.0% 【女性の参画がゼロの審議会等の数】 R7年4月 1 資料 P46～P48 に記載 ■男女共同参画推進本部会議で審議会等への女性の参画状況報告及び推進 ■改選時に女性の参画率が40%に満たない審議会等を管轄する部署との事前協議を実施	●審議会等への女性の参画状況調査を実施することで、各課において委員等を選任する際の動機付けを図りました。 ★審議会等の委員については、各団体の役職（あて職）で選任されるケースも多く、目標達成に至っていないものの、多くの審議会で参画率が上がっており、今後も積極的な取組を進めてまいります。	市民活動支援課 関係各課

市の審議会等への女性の参画率



女性の参画がない審議会等の数

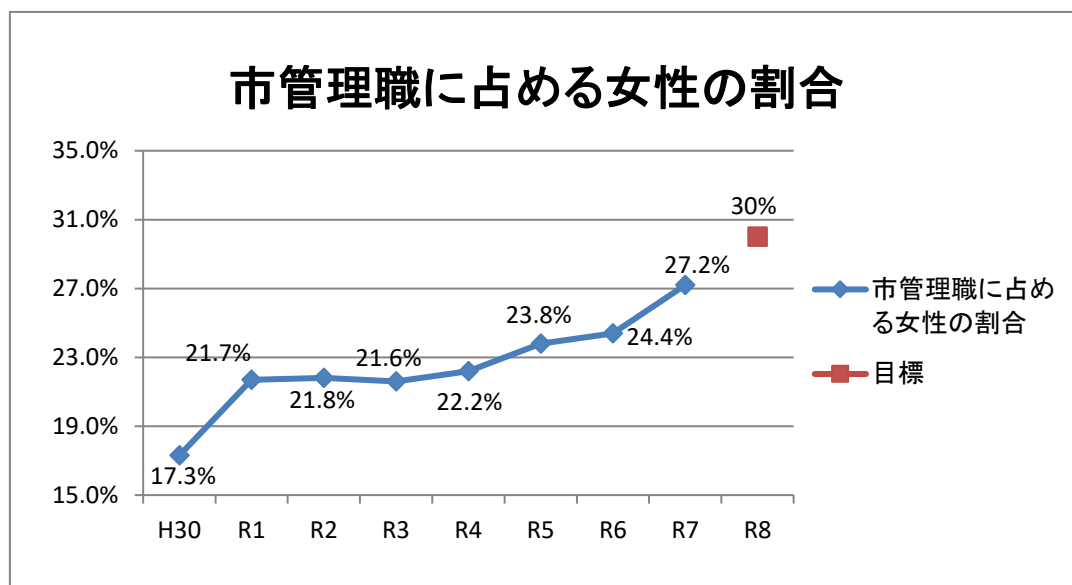


②市及び市の関係団体等における女性参画の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市職員等への研修の実施 第2章 54P25～26、58P27に記載 ■新着情報等にくすのきプラザ通信等を掲載	●市職員等が、男女共同参画に対する意識をさらに高めることができました。 ★各種会議、団体においても女性の参画促進について働きかけをする必要があります。	市民活動支援課 関係各課

③特定事業主行動計画の着実な実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■女性の管理職等への登用 【市管理職に占める女性の割合】 R7年4月 27.2%	●性別にとらわれない職員配置と職務分担を促進するとともに、キャリア形成に必要な能力・意識向上のための研修機会を設けました。 ★職員一人ひとりの能力開発や誰もが働きやすい職場づくりを推進することで、女性の管理職登用につなげます。	人事課



④男女共同参画に関する人材情報の活用

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■審議会等への女性の参画状況調査による人材情報の収集と管理	●市男女共同参画人材リストを作成し、女性の委員登用の促進を図っています。	市民活動支援課

基本課題Ⅰ－２ 家庭における男女共同参画の推進

（１）家庭における点検・見直し

⑤家庭における男女共同参画意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■男性の家事・育児参加等の男女共同参画を啓発する講座の開催 ・パパッと作ろうオムライス！父と子の料理講座 ・料理始めます！男の料理講座（初級編） ・父と子のそば打ち体験講座 資料 P38に記載	●父と小学生の子に向けた講座を開催し、家事や育児への参画の啓発を行いました。 ●男性向けの講座を開催することで、家庭における意識の醸成が図られました。	市民活動支援課

6 夫婦を対象とした学習機会の提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■父親の家庭教育への参加を考える機会の提供 ・両親（父親）セミナー ～夫婦で楽しみながら子育てをするために～	●初めての子を授かった夫婦を対象に開催し、座学や体験を通して、妊娠・出産等の各場面で大切にす る心構えや実技について学ぶ機会となりました。	市民活動支援課
■あかちゃんのお世話教室の開催 ■はじめての子育て講座の開催（父親の参加が可 能な回もあり）	●あかちゃんのお世話教室について、実践形式の教 室を開催することで、育児のイメージをもち、親 になる心構えや夫婦で協力しあって育児をする気 運を高めることができました。 ●はじめての子育て講座について、母親のみでなく 父親も参加できる回も設定しており、父親同士の交 流の場にもなり、夫婦で支え合って育児をしていく 気運を高めることができました。	健康増進課

7 子育て支援や高齢者・障がい者福祉、介護サービスの情報提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市ホームページ・広報等を通じて障がい福祉サ ービスの情報提供 ■障がい福祉サービスのしおり、障がい者総合支 援法利用のてびきの作成・配布	●「福祉のしおり」を改訂し、障がい福祉サービ スの情報提供を行いました。また、ポケット版の「障 がい者総合支援法利用のてびき」を作成し、障がい 福祉サービスの分かりやすい説明に努めました。 ★制度改正等に対応し、適宜情報の更新・加除を 行うとともに、より分かりやすい情報提供に努めて いく必要があります。	福祉推進課
■市の子育て支援の情報を提供する「2024 子育 てガイドブック」の作成・配布による情報発信	●子育てに関する各種福祉制度の情報の一元化に より、市民にとって情報が得やすくなりました。 ★年に1度改訂のうえ、市のホームページにも掲載 し、常に最新の情報を提供しています。	子ども政策課
■ホームページ・広報等による介護サービスの情 報提供 ■介護保険パンフレットの作成・配布	●介護保険の制度やサービス内容をわかりやすく 説明したパンフレットを作成し、ホームページへの 掲載や配布により情報提供しました。 ★介護保険サービス（公的サービス）以外の生活 支援サービス情報を、ホームページ（てごナビ）に 掲載しています。	高齢者福祉課 医療介護連携課
■「きずなプラン」による情報提供	●各種パンフレットに加え、妊娠届出時に、出産前 後に準備することや手続き等をまとめた「きずなプ ラン」を配付し、窓口での分かりやすい説明に努め ました。	健康増進課

(2) 子育て、介護等の支援策の充実

⑧子育て、介護、障がい者（児）に関する相談業務の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■相談支援事業所の相談支援専門員による障がい福祉サービスの利用支援及びサービス等利用計画の作成 ■一般相談をはじめ、障がい者の権利擁護のために必要な支援や相談を実施 R6年度末 相談支援事業所数 32事業所	●相談支援事業所の認知度を高めるため、関係機関や当事者との会合時に周知を図りました。 ★相談支援事業所の相談支援専門員の知識・技能の向上を図るため、研修等を実施しています。	福祉推進課
■心理相談員、幼児教育指導員、幼児早期支援相談員の配置 ①特別な支援を要する子や「気になる子ども」の保護者に対する育児相談 ②特別な支援を要する子や「気になる子ども」と接する保育士等に対する相談 ③その他児童等に関する相談	●特別な支援を要する子の保護者等への各種相談・支援を行い、不安等の解消を図りました。 ●保育所や幼稚園の巡回相談による専門的な指導を通じて、子どものよりよい発達の支援を行いました。	保育幼稚園課 子ども政策課
■高齢者やその家族の総合相談窓口として地域包括支援センター（高齢者あんしん支援センター）を設置	●高齢者やその家族、民生委員等からの相談に対して、課題解決のための支援を行いました。	高齢者福祉課 医療介護連携課
■子ども家庭支援センターの設置	●妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援、各種相談を行い、保護者等の不安の軽減を図りました。	子ども政策課 健康増進課
■校内支援体制の充実 ①特別な教育的支援を必要としている児童生徒に対して、校内支援体制の充実を図る特別支援教育推進委員会の設置 ②「わくわく相談会」（巡回相談）等を通して校内支援委員会への指導・助言の実施	●校内体制の整備や子どもへの理解が深まることで、授業の改善が図られたり、適切な対応・支援策が見出せたりするなど、校内支援体制の充実を図ることができました。 ●相談会を実施することで、より丁寧な観察や支援会議等を行うことができ、特別支援コーディネーターや担任等教職員の指導力向上を図ることができました。 ★学校の「わくわく相談会」に対する期待は大きいため、今後も継続して実施していくとともに、出雲教育事務所の支援専任教員や県立特別支援学校の教育相談担当者と連携していく必要があります。	児童生徒支援課
■児童生徒の問題行動や児童虐待に対応するケース支援会議の実施	●福祉、教育、医療等の関係者が連携して、該当の児童生徒や家庭への支援を行いました。 ★対象児童生徒の増加とともに、ケース支援会議の回数も増加しています。学校だけでは支援しにくい部分へ、関係機関がそれぞれの専門分野で関わることで、該当の児童生徒を取り巻く状況の改善につながっています。	

■市子ども・若者支援センターの運営 ・様々な悩みや心配ごとを抱える子ども・若者やその保護者から寄せられる相談に応じ、継続的な支援を行いながら悩みや問題の解決に努める。 ○相談事業：月～金曜日 8:30～17:00 【R6 年度 相談件数】 面接 750 件 電話 559 件 訪問 5 件	●継続面接を実施し、必要な場合は継続支援（カウンセリング、就労体験、スポーツ・文化活動体験、ボランティア体験等）を行い、問題の解決に向けた支援を行いました。 ★相談者に適した支援を行うために、関係機関・団体と連携していく必要があります。	市民活動支援課
---	--	---------

9 子育てネットワーク等の支援体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■地域子育て支援センター 第2章 10P8 に記載		子ども政策課
■子育てネットワーク等の支援体制の整備 ○コミュニティセンター等への啓発	●子育てサポーター、あかちゃん声かけ訪問員、地区の組織や団体と連携を図り、地域での継続的な子育て支援ができました。 ★各地域のニーズに沿ったネットワークの強化が必要です。	健康増進課

10 子育て支援事業の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■保育所・幼稚園における子育て支援機能の充実（保育所・幼稚園において、子育てに関する相談や情報提供、保護者の仲間づくりの場を提供するなど子育て支援機能の充実）	●地域のあたたかい見守りの中で、子どもたちが健やかに成長し、親が安心して子育てができるまちづくりにつながりました。 ★地域による子育て機能の低下や、プライバシー尊重の気運を背景とする子育て家庭の孤立傾向がみられます。	子ども政策課 保育幼稚園課 教育政策課
■地域子育て支援センター 10 か所（地域子育て支援センターの相談体制や情報提供の機能の充実）		
■家庭教育支援の充実（保護者や子どもに関わる大人が、子育てについて気軽に話ができるワークショップの支援）		
■育児の援助を行いたい者と援助を受けたい者をファミリーサポートセンターの会員として組織化し、会員相互の育児の援助活動を実施 ①会員の募集と登録 ②センターの機関紙の発行等 ③相互援助活動の調整 ④アドバイザーとサブリーダーの情報交換及び他機関との連絡調整 ⑤相互援助活動に必要な知識の講習会や研修会の開催 ⑥会員間の交流会、情報交換会の開催	●育児と仕事の両立が図られました。 ★援助を行いたい会員が、援助を受けたい会員に比べ少ないのが課題です。	子ども政策課

■子育て短期支援事業 ・身近に頼る人がいない家庭に対して、他のサービスが利用できない場合の児童の預かりや支援	●保護者の相談・ニーズに応え、子育て家庭の負担軽減を図ることができました。	
■児童クラブ事業の実施 ・保護者が就労等で昼間家庭にいない児童に対する適切な遊びと生活の場の提供 ①市設置クラブの運営 43 か所 ②法人設置クラブの補助 7 か所 【登録児童数】 2,542 人	●仕事と子育ての両立支援、子どもの育成につながりました。 ★計画的な施設の確保、支援員の確保及び支援を要する児童に対応するための支援員の充実が課題です。また、児童の実態に応じたサービスを提供するためにも、支援員の資質向上を図る必要があります。	
■待機児童の解消を図り、良質な保育環境を確保するための施策実施 ■幼稚園預かり保育事業の実施 ■保育所定員の改定	●全ての幼稚園で早朝及び夕方までの預かり保育を実施し、保護者の仕事と子育ての両立を支援しました。 ●女性の社会進出の進展や社会経済環境の変化から保育所入所を希望する人が多くなってきており、仕事と子育ての両立支援として保護者のニーズに応えることができました。 ★待機児童解消のため、年度当初から定員を弾力化させることで、認可保育所の入所枠を増やすことができました。	保育幼稚園課
■多様化する保育ニーズに対応するための施策実施 ①延長保育事業 54 か所 ②一時保育事業 56 か所 ③休日保育事業 9 か所 ④病（後）児保育事業 6 か所	●就労形態の多様化、子どもが病気の場合や育児に不安や疲れが生じた場合の対応など、保護者の生活実態に合わせた保育サービスを提供することができました。	
■認可外保育施設のうち、市の基準に適合する施設への運営費の一部助成	●一定の保育水準を維持し、良好な保育環境が確保されることから、仕事と子育ての両立を支援しました。	
■保護者の経済的負担を軽減するため、保育所・幼稚園に入所する第3子以降の保育料・給食費を軽減	●保護者の経済的負担の軽減に寄与しました。	

1-1 男性が子育てに参画しやすくするための環境整備

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■公共交通機関、都市公園や公共性の高い建築物において、ベビーチェア付男性トイレ等の整備を推進 ■子ども連れの乗客等への配慮を求めることにより、男性が子育てに参画しやすくなるための環境整備や啓発を推進	●施設整備計画の相談・協議において、助言・啓発を行いました。 ●庁舎やコミュニティセンター等の公共性の高い建築物について、建替えに合わせ、男性トイレ・女性トイレともにベビーチェアを整備しました。 ★所管する公共交通機関の駅舎・トイレ等については、古い建物が多いため、一部、子ども連れの乗客等に配慮した施設になっていない状態です。	建築住宅課 都市計画課 交通政策課

基本課題Ⅰ－３ 地域における男女共同参画の推進

（１）地域における点検・見直し

1-2 地域における男女共同参画意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■地域への出前講座等の実施による男女共同参画意識の普及 第２章 26 P15～16 に記載	●地域、学校等での出前講座によって男女共同参画の意識啓発を行い、市民の認識を深めました。 ★まだ出前講座を開催できていない地域を把握し、働きかけていくことが今後の課題です。	市民活動支援課

（２）人材の育成と参画の促進

1-3 地域における男女共同参画の取組推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■地域住民を対象とした研修会等の実施 資料 P40～45 に記載	●市で実施する出前講座の開催のほか、各地区コミュニティセンターでの地域住民を対象とした研修会等の実施により市民の認識を深めました。 ★取組や意識に地域差があるため、地域がより積極的、効果的に取り組めるよう市側が働きかけることが必要です。	自治振興課 市民活動支援課

1-4 地域運営への男女共同参画の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■地域役員への女性の登用の促進を働きかけ ■地域役員の参画率調査を実施し、女性の登用を促進 【自治協会役員への女性の参画率】 R6年度 10.3%（R5年度 10.3%）	●地域への出前講座等により意識啓発を積極的に行い、各種団体、地区自治会等の役員へ男女が共に参画できるような地域環境をつくります。 ★自治会加入率が低下しており、地域役員のなり手不足が課題となってきたため、引き続き、市からの依頼業務の見直しを行うなど、役員に対する負担を軽減していく必要があります。	自治振興課 市民活動支援課

15 消防団、自主防災組織への女性参加の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■女性消防団員の加入促進 ・女性消防団員の活動内容 【団本部女性団員 7名】 （一人暮らしをする高齢者の家庭防火診断、消防団活動PR及び加入促進活動、応急手当普及員による救急法指導、防火パトロール、消防音楽隊） 【分団女性団員 2名】 （災害現場活動、訓練、分団活動全般、出前講座:小学校社会科授業における消防団活動紹介）	●女性の視点を生かした火災予防広報活動を実施し、男性主体の消防団活動への女性の参画により、消防団活動の活性化につながりました。 ●女性消防団員による消防団活動PR及び加入促進活動等を通じて、女性消防団員の活躍、そして、消防団のイメージアップを図りました。 ★女性消防団員の拡充に向けて継続した取組が必要です。	消防本部 （警防課）
■防火クラブ員相互の連絡・連携と火災予防思想の普及 【女性防火クラブ・女性消防隊】 6団体 177名	●幼年・少年消防クラブ、女性防火・防災クラブ指導者研修会では、防災に関する研修を実施することで、有事の際に実践できる知識・技術を深めました。 ●各クラブ員による各地区の防火座談会・イベント等において、防火広報・防火意識の高揚を図ることができました。 ★女性防火・防災クラブ員については、高齢化等によるクラブの脱退及びクラブ員の減少が懸念事項となっています。	消防本部 （予防課）

16 市民団体・グループへの活動支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市民活動団体が行う公益的な活動に対する補助金の交付、活動の支援 【交付団体数】 12団体（補助額 4,959,000円）	●市民の自主活動への支援にあわせ、地域リーダーの育成を図りました。 ●地域活動の活性化につながりました。	市民活動支援課

基本課題Ⅰ－４－１ 職場（働く場）における男女共同参画の推進

（１）職場（働く場）における点検・見直し

17 労働に関する法令等の広報・情報提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供 ■市ホームページを通じての情報提供	●職場環境の改善に向けた意識啓発につながりました。 ★引き続き、職場環境の改善に向け、職場での意識啓発が図られるよう、広報を行う必要があります。	市民活動支援課 産業政策課

(2) 事業所等に対するポジティブ・アクション（積極的改善措置）への取組の支援

18 経営者等へのポジティブ・アクション（積極的改善措置）の普及啓発

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■男女共同参画企業向け出前講座 【R6 年度 実施事業所数】 5 事業所 資料 P36 に記載 ■男女共同参画講演会 「男の育休でジャンボ宝くじを必ず当てる方法?! ～笑って考えるワークライフバランス～」 とき：R7 年 1 月 24 日 ところ：出雲科学館 講師：東京大学大学院 教授 瀬地山 角 氏 参加者数：31 人	●「ハラスメント」「アサーティブ・コミュニケーション」「働きがいのある職場とするために（ワーク・ライフ・バランス）」等についての出前講座を各種事業所に対し開催しました。 ●企業向けに男性の育児休業を取得することのメリット等男性の育児休業取得の促進につながる内容の講演を実施し、ワーク・ライフ・バランスの促進を図りました。 ★事業所等へ「働き方改革」「ワーク・ライフ・バランス」等の出前講座を一層進める必要があります。	市民活動支援課
■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供	★ポジティブ・アクションの重要性・手法について、更に経営者等の理解を深められるよう継続的な広報活動や情報提供の必要があります。	産業政策課

(3) 農林水産商工業、自営業者等における取組の支援

19 農業等における女性の経済的地位の向上の取組

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■役割分担等を家族内で話し合い、役割を明確にする家族経営協定締結に向けた取組の実施 【R6 年度末 協定数】 61 協定	●家族内の相互理解が進み、女性の仕事へのやりがいが高まりました。 ●労働条件（休日・報酬等）が明確になることで、女性が安心して社会参加したり外出したりできるようになりました。 ★制度について周知を行う必要があります。	農業振興課

20 女性の起業支援、女性グループ活動の支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■県、商工会議所等が行うセミナー等の情報提供 ■創業塾などのセミナー実施および補助制度（地域商業等支援事業）の実施と相談業務	●創業塾などのセミナーを開催し、創業希望者の掘り起こしを行いました。また、関係機関を通じ、情報提供を行いました。	商工振興課
■中山間地域の農地がもつ多面的機能を増進し、継続的な営農活動ができるように中山間地域等直接支払制度を実施	●交付金を活用し、女性や高齢者も参加できる活動を展開する意識の醸成を行いました。 ●農地の保全活動により、中山間農用地のもつ多面的機能（水源の涵養機能、洪水防止機能等）の確保が行われました。 ★本制度が無くなると、農地の維持が困難になる集落も見受けられるので、制度が終了するまでに自立的な農業生産活動ができる体制づくりを行う必要があります。	農業振興課

■新たに就農を希望する人などを対象に、アグリビジネススクールを運営 ・基礎研修講座 (ぶどう講座、柿講座、多伎いちじく講座、アスパラガス&白ねぎ講座)	●新規就農者を確保・育成することができました。 ★将来の担い手となる受講生の確保と空きハウスの斡旋等農地確保や初期投資の抑制など、安心して就農できる支援体制が必要です。	
■営農・就農に対する支援による農業経営構造の改善及び担い手農業者の育成確保 【新規就農数】 6人(うち女性2人) 【認定農業者数】 新規 15人(うち女性2人)	●農業経営の改善(農業所得の向上、家族労働に対する給料制の実施、休日制の導入、合理化による労働力の軽減など)が図られました。 ★就農希望者の就農が促進されました。	
■農業者の農業経営の拡大等のために資金を必要とする際の有利となる資金の紹介等	●資金調達ができることで、農業経営の規模拡大につながりました。 ★資金制度の周知を行うことが必要です。	
■林業で起業される人や、新規林業従事者の雇用に対しての支援	●森林環境譲与税を活用し補助制度を整えました。	森林政策課
■新規漁業就業者への支援による担い手漁業者の確保・育成 【新規漁業就業者数】 2人(うち女性0人)	●新規漁業就業者を確保・育成することができました。	水産振興課

基本課題Ⅰ－４－２ 女性の活躍推進

(1) 男性中心型労働慣行等の見直し

21 職場の慣習・慣行の見直しと意識改革を図るための啓発

実施状況	効果等(●主な効果・★評価・問題点)	所管課
■イクボスセミナーの開催 出雲地区雇用推進協議会総会にあわせ開催 令和6年4月16日【参加者数】60人 資料 P36 に記載	●企業の経営者・管理職・人事担当者を対象としたセミナーを開催し、ワーク・ライフ・バランスを推進しました。	産業政策課 市民活動支援課
■イクボス養成セミナーの開催 ①令和6年6月27日【参加者数】20人 ②令和6年7月24日【参加者数】19人 ③令和6年9月11日【参加者数】18人 資料 P36 に記載 ■イクボス養成アドバイザー派遣 2社(1社あたり3回派遣) 資料 P36 に記載 ■市イクボス宣言企業登録制度の普及 【R6年度 登録事業所数】36事業所 ■オンラインコミュニティの開設 ■男女共同参画企業向け出前講座 第2章 18 P12、資料 P36 に記載	●3回シリーズのイクボス養成セミナーとイクボス養成アドバイザー派遣を実施し、実践的な内容で啓発を行うことができました。 ●「働きやすい職場環境づくり」や「休暇の取得促進」などに取り組んでいく企業や事業所のうち、市の制度に登録した企業に対して、PRに活用していただくためのロゴマークを配付し、その取組をホームページ等で広報しました。 ●企業同士で情報共有できる場をつくりました。 ★市内企業や事業所にワーク・ライフ・バランスの機運を広げるため、さらに登録事業所数を増やしていく必要があります。	市民活動支援課

イクボス宣言

私は、社員の仕事と私生活の両立を支援しながら、
自らも率先してワーク・ライフ・バランスを推進する「イクボス」となることで、「出雲力」を高め、誰もが活躍できるまちを目指すことを宣言します。

- 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員の誰もが仕事と私生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
- 私は、自らの仕事と私生活の充実に取り組みます。
- ※項目3以降は具体的な行動や目標期限などを宣言者ごとに任意で記載

令和 年 月 日
●●●●株式会社
代表取締役社長



全3パターン、3色（赤・青・モノクロ）があります。

※イクボス

職場でともに働く部下やスタッフのワーク・ライフ・バランス（仕事と私生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績や結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理職）のこと。当市では、イクボス宣言を行っている企業の登録制度を設け、企業の取組等についてホームページや広報紙等で紹介している。

22 長時間労働削減等の働き方改革

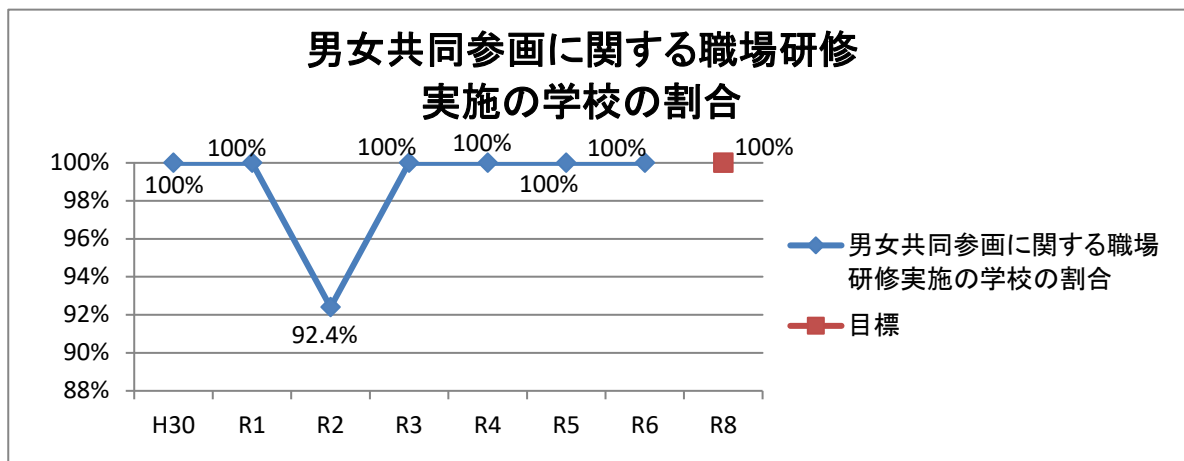
実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■長時間労働削減などの働き方改革について ・市役所での関係広報紙等の設置による広報 ・市ホームページを通じての広報 第2章 18P12 に記載	●働き方改革について、各種媒体による広報を通じて、啓発を行いました。 ★長時間労働の削減や柔軟な働き方など、働き方改革の実現に向けて、継続して働き掛けをしていく必要があります。	産業政策課

基本課題Ⅰ－5 教育現場における男女共同参画の推進

（1）教育現場における点検・見直し

23 教職員等に対する研修の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■研修会等の開催 ①所長・園長・校長人権同和教育研修会 ②小・中学校人権・同和教育主任研修会（2回） ③転入・新任等教職員同和教育研修会 ④同和教育講演会 ⑤教育現場男女共同参画職場推進担当者研修会 ※⑤については、第2章 58P27 記載 ⑥特別支援教育補助者・介助者研修会 ⑦幼稚園人権・同和教育主任研修会	●各種研修会を通して、人権・同和問題に関する職員の理解を深めることができました。 ●小・中学校では人権・同和教育を進めるにあたっての職場研修を、内容や時間の持ち方等を工夫して実施しました。 ★研修内容をさらに充実し、人権・同和教育、男女共同参画に対する職員の意識をさらに高める必要があります。 ★職場での研修開催をさらに促すとともに、研修内容（方法）について検討する必要があります。 ★特別支援教育補助者・介助者の研修会については、研修内容を精選し、充実させていきます。	保育幼稚園課 学校教育課 児童生徒支援課 市民活動支援課



(2) 学校（園）教育における取組の支援

24 園児・児童・生徒に対する人権教育の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■人権・同和教育の推進 ①人権・同和教育全体計画・年間指導計画に基づく授業実践 ②同和教育啓発指導員を各学校へ派遣、研修会や授業研究の指導助言 ③人権作文・ポスターコンクールの実施 ④人権作文・ポスター集「ひまわり」・人権カレンダーの配付と活用	●計画に基づいた授業実践等を通して、授業づくりや集団づくりが推進されました。 ●各種啓発事業を通して、幼児・児童・生徒の人権意識が高まりました。 ★幼稚園・小中学校における授業実践等を通して、「自分の大切さと共に他の人の大切さを認める」ことのできる幼児・児童・生徒の育成をさらに進める必要があります。	保育幼稚園課 学校教育課

25 人権パンフレット等を活用した指導

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■保護者向け人権パンフレット「こころつないで」の配付	●「こころつないで」の配付やPTA研修を通して、人権に対する保護者の理解が深まりました。	学校教育課

基本目標Ⅱ 人権が尊重され安全安心に暮らせる社会づくり

【重点的な取組事項】 ★男女共同参画意識の普及・定着

★男女間の暴力の根絶と被害者への支援

基本課題Ⅱ－1 人権尊重意識の啓発

(1) 性別役割分担意識の解消

26 男女共同参画に関する講演会や講座の開催

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■地域研修における啓発事業	●地域研修では、同和問題をはじめ、様々な人権問題をテーマとしており、男女共同参画に関する人権についても啓発を行うことができました。	人権同和政策課

■男女共同参画関連講座の開催 ①市男女共同参画センター講座 2回 受講者 42人 ②平田ふれんどリーハウス講座 4回 受講者 49人 ③出前講座 40回 受講者 3,517人 第2章 18 P12、資料P36～38に記載	●男女共同参画関連講座や地域、職場、学校等での出前講座で、男女共同参画の意識啓発を図り、市民の認識を深めることができました。 ●受講者を限定することで、男性や若年層に対して啓発することができました。	市民活動支援課
--	---	---------

27多様な広報媒体による広報・啓発の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■就学前の子どもの保護者向け人権パンフレット「こころつないで」の配布	●就学前の子どもの保護者へ啓発パンフレット「こころつないで」を配布し、子育てをする保護者に男女共同参画にかかる意識の啓発を行うことができました。	人権同和政策課
■男女共同参画のまちづくりを含めた、あらゆる人権問題の街頭啓発の実施（啓発物の配布）	●人権週間中に街頭啓発を行い、女性の人権をはじめ、様々な人権について啓発を行うことができました。	
■広報紙への定期的な啓発記事の掲載 ・男女共同参画週間《第5次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画に基づく取組》／6月号 ・女性に対する暴力をなくす運動期間《第4次出雲市DV（配偶者等からの暴力）対策基本計画に基づく取組》／11月号 ■ホームページへの掲載・充実 市や市男女共同参画センター（くすのきプラザ）、平田ふれんどリーハウスのホームページでの情報発信	●広く情報提供を行うことにより、男女共同参画について考える機会を提供し、意識啓発を行うことができました。	市民活動支援課
■男女共同参画に関する資料を図書館資料として収集・整備・提供を行い、その資料の展示によって資料利用の利便性を図る ○男女共同参画「人権を考える」をテーマにした図書展示 ・期間：R6年12月6日～12月27日 ・場所：出雲中央図書館 ・内容：女性や高齢者など、みんなが暮らしやすい社会を目指すために、「女性問題」や「SDGs」、「LGBT」等の関連本の展示を行った。	●男女共同参画について考える機会を提供し、意識啓発を行うことができました。 ★テーマ展示を通じて資料の利用を呼びかけ、男女共同参画に関する知識や関心を深めていく必要があります。 ★時代に即した資料の充実に努める必要があります。	出雲中央図書館

28 市民相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■隣保館における相談事業	●さまざまな人権問題について相談に応じ、関係機関と連携を図りながら、適切な指導、助言等が行えました。	人権同和政策課
■地域包括支援センター（高齢者あんしん支援センター）を設置 第2章 8P7に記載		高齢者福祉課 医療介護連携課
■市子ども・若者支援センター相談事業 第2章 8P8に記載 ■広報による相談窓口の周知 ■市女性相談窓口における相談事業 第4章 II-1P31、資料P39に記載	●市女性相談窓口において、悩みを抱える市民への支援を広げました。 ●市子ども・若者支援センターと連携し、複合的な相談対応を行うことができました。同センターでは、相談・支援活動を通じて、困難を抱える子ども・若者の問題の解決に努めました。 ★支援を求めている女性や子ども・若者、保護者等へ対応していくため、市女性相談窓口及び市子ども・若者支援センターの周知を行う必要があります。	市民活動支援課
■心理相談員、幼児教育指導員、幼児早期支援相談員の配置 第2章 8P7に記載		子ども政策課 保育幼稚園課

29 男女共同参画についての先進的な取組の紹介等（意識改革のための広報、啓発）

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■男女共同参画の取組を先進的に行っている人等の広報・啓発	●男女共同参画センターが中心となり、具体的な取組事例を紹介しました。	市民活動支援課

（2）メディアによる男女共同参画に関する啓発

30 刊行物やホームページの内容の見直し

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■広報紙作成における男女共同参画という視点での表現等への配慮 ■市ホームページにおいて男女共同参画の視点での表現等についての点検・見直し及び作成担当課への指導	●市の発行する広報紙、ホームページ作成において男女共同参画の視点に立った表現に努めました。	市民活動支援課 関係各課

31 男女共同参画の視点からの表現の啓発

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市が広報・刊行物を作成する際に男女共同参画の視点による望ましい表現を用いるための参考資料の作成と職員への周知	●男女共同参画の視点による望ましい表現を用いるための参考資料を、グループウェア（市職員用内部ネットワークシステム）の部門フォルダに掲載しています。	市民活動支援課

基本課題Ⅱ－２ 誰もが安心して暮らせる環境の整備

(１) ひとり親家庭、生活困窮者への支援

32 ひとり親家庭への支援の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■福祉医療費の助成 【自己負担額の上限額（１月当たり）】 市民税課税世帯 市民税非課税世帯 入院 20,000 円 2,000 円 通院 6,000 円 1,000 円	●ひとり親家庭及び両親のいない児童に対して医療費自己負担額の一部を助成することにより、医療費負担の軽減を図るとともに、健康の保持と生活の安定の一助としました。	福祉推進課
■離別・死別等の理由により、父又は母と生活を別 にしている児童を養育する父母等に「児童扶養手 当」を支給 ・手当基本額 45,490 円～10,740 円 （児童１人の場合。所得による）	●母子・父子家庭等の児童の健全な育成を図るとともに、その経済的負担が軽減され、生活の安定の一助となりました。	子ども政策課
■母子・父子自立支援員による相談、助言 （本庁３人） 【相談件数】 1,139 件	●ひとり親家庭からの相談に対し、問題解決に向けて支援を行いました。	
■母子・父子家庭等自立支援給付金事業 母子家庭の母又は父子家庭の父が自立に向けて教育訓練を受講したり、養成機関で修業したりする場合の受講料の一部助成及び養成機関修業中の生活費の助成 【事業件数】 教育訓練給付金事業 〇件 高等職業訓練促進給付金事業 4 件	●母子家庭等の自立促進を目的として、就業につながる資格取得を支援しました。	
■ひとり親家庭等学習支援事業	●ひとり親家庭等の中学生に対し、学習支援や基本的な生活習慣の習得支援を行いました。	
■就学援助制度 第２章 35 P19 に記載		教育政策課

33 きめ細やかな就職支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■ひとり親家庭の実情に応じ、母子家庭等就業・自立支援センター等においてひとり親を含む子育て女性等に対するきめ細やかな就職支援を実施	●島根県母子寡婦福祉連合会が主催する無料職業紹介やハローワークの就労自立促進事業の支援要請を行うことで就職を支援しました。	子ども政策課

34 離婚前からの女性相談の充実・強化

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■女性弁護士による無料法律相談を実施 （１回／月） 第４章Ⅱ-1 P31、資料 P39 に記載	●法律問題に関する専門的な相談について、女性弁護士へつなげ、適切な助言を仰ぐことができました。	市民活動支援課

35 次世代への貧困の連鎖を断ち切るための切れ目のない支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■福祉医療費の助成 第2章 32P18 に記載		福祉推進課
■児童扶養手当の支給 ■母子・父子家庭等自立支援給付金事業 第2章 32P18 に記載		子ども政策課
■就学援助制度 経済的理由で市内小・中学校への就学が困難な児童・生徒の保護者に対し、学用品費や医療費等を援助。	●義務教育の円滑な実施の一助となりました。	教育政策課
■市子ども・若者支援センターの運営 第2章 8P8 に記載		市民活動支援課
■市生活困窮者自立支援ネットワークの開催	●福祉、保健、医療、就労等の多分野の関係機関と情報共有する機会になりました。	福祉推進課
■子どもの生活・学習支援	●経済的理由により学習機会を得ることが難しい世帯の中・高生に対し、学習の場を提供しました。	
■ひきこもり相談窓口の設置	●ひきこもり状態にある人の家族等から相談を受け、支援機関等の情報提供を行いました。	
■子ども家庭支援センターの設置 第2章 8P7 に記載		子ども政策課 健康増進課

（2）高齢者、障がい者への支援

36 要介護者（高齢者、障がい者（児））がいる家庭への支援の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■福祉サービスの提供	●食事の支援が必要な高齢者世帯に配食サービスを提供し、生活支援が図られました。	医療介護連携課
■介護サービスの提供	●高齢者が住み慣れた地域で自立して暮らし続けることができるよう、介護サービス基盤の整備を行いました。	高齢者福祉課
■障がい者等の自立を促進するため、障がいの状態やその人の置かれている状況に応じたサービス等利用計画を作成し、その計画に基づき障がい福祉サービス等を提供	●障がい福祉サービス等を受けながら、その人らしい自立と社会参加の実現が進んでいます。 ●障がい者等のニーズに応じた障がい福祉サービス提供事業所の整備が図られてきました。 ★障がい者が住みたいと思う地域での生活の実現、障がい児支援ニーズの多様化へのきめ細かな対応、障がい福祉サービスの質の確保・向上に向けた支援体制や環境の整備に努めています。	福祉推進課

(3) 外国人住民が安心して暮らせる環境整備

37 国際理解の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■外国青年（国際交流員）招致事業 ①国際交流員による異文化理解講座の開催 ②各種団体・学校等に派遣し、市民に直接異文化を紹介 ③来庁者の通訳や案内文書等の翻訳、相手国交流先との連絡調整の手助け	●国際交流員を各団体に派遣し、日本とは違う文化・習慣を知ることにより国際感覚豊かな人材育成に努めることができました。 ●フェイスブックやInstagramなど SNS を活用し、定期的に国際交流員の母国を紹介するなど国際理解を広げるとともに、外国人住民に向けた生活に有益な情報発信をすることができました。	政策企画課 文化国際室
■姉妹都市・友好都市等の海外都市及び団体等との交流 ①アメリカ・サンタクララ市高校生訪問団来雲（6/8～6/16） ②出雲市中学生、高校生アメリカ・サンタクララ市訪問（3/26～4/2） ③出雲市中学生、高校生フィンランド・カラヨキ市訪問（8/13～8/23） ④フィンランド・カラヨキ市の中学生、高校生訪問団来雲（11/13～11/20）	●姉妹都市と相互派遣事業を行い、異文化に触れる機会を提供することにより国際理解を深めることができました。	
■各種国際交流団体が企画する国際交流事業の支援と市民への多様な交流の機会の提供	●市民の国際理解の促進に役立ちました。	
■外国青年（外国語指導助手）招致事業 小・中学校へ外国語指導助手（ALT）を配置し、外国語活動の補助等を行う。	●ALT による、外国語活動や地域における国際交流活動で、児童生徒の国際理解を深めることができました。	学校教育課

38 多文化共生の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■多文化共生の推進 互いの国籍や民族・文化の違いを尊重し、共に暮らす多文化共生のまちづくりの推進 ①ポルトガル語通訳の配置（通訳・翻訳） ②日本語ボランティア教室への補助 ③多文化共生推進活動団体への補助 ④外国語表記の推進 ⑤外国語相談の開催 ⑥多言語電話通訳の委託 ⑦多文化共生の意識啓発研修会の開催 ⑧災害時に備えた外国人住民対応の強化 （防災研修・災害時外国人サポーター養成の支援・災害情報の発信など）	●多文化共生はお互いを理解しあうことから始まります。各種事業を行い、お互いの理解を深めました。 ●ポルトガル語通訳翻訳員を本庁と斐川行政センターへ配置することで、行政手続きのサポートを行いました。 ●日本語教室実施団体、多文化共生推進活動団体を支援することにより、外国人住民への日本語習得の機会や市民の多文化に触れる機会の充実に努めました。 ●多文化共生の推進を図った研修会等の実施により市民の認識を深めました。 ★生活情報等のさらなる多言語化が必要です。また、やさしい日本語を活用して伝える取組や日本語習得の機会の更なる充実が必要です。 ★災害時の外国人住民への対応について、さらなる訓練と知識を高め、いざという時のために日頃から備えておく必要があります。	政策企画課 文化国際室 関係各課

（４）全般

39 ユニバーサルデザインによるまちづくり

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■「出雲市福祉のまちづくり条例」に基づき、特定施設のバリアフリーについて事前協議及び完成検査（建築住宅課・福祉推進課）の実施	●一般都市施設や特定施設のバリアフリー化を促進し、誰もが安心して快適に暮らし、社会活動に参加しやすいまちづくりを推進しました。	福祉推進課 関係各課

40 その他の分野における男女共同参画の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■まちづくり事業への参画、各種イベントへの親子での参加促進等	★市民活動支援課主催講座などでは、託児スタッフを配置するなど、子育て中の方が参加しやすい環境づくりに努めました。	市民活動支援課 関係各課

基本課題Ⅱ－３ 男女間のあらゆる暴力の根絶

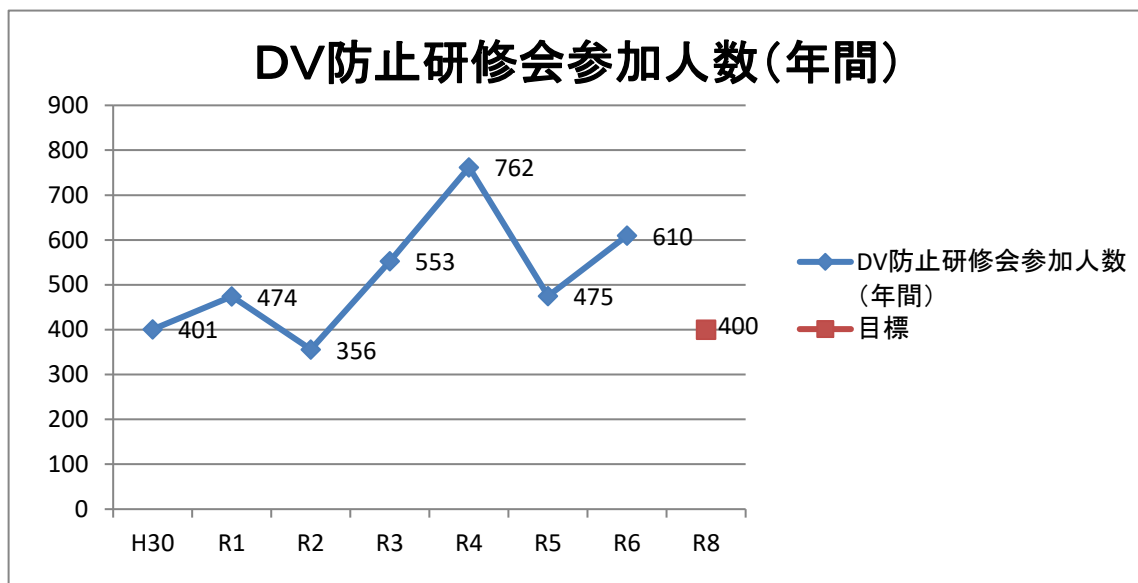
（１）男女間の暴力を根絶する環境づくり

41 DV防止に関する広報・講座等の開催

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■DV防止に関する広報・講座開催 第４章Ⅰ-1～2 P30、資料 P36 に記載		市民活動支援課

4.2 学校におけるDV防止研修の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■デートDV防止出前講座 第4章Ⅰ-2 P30、資料 P37 に記載		市民活動支援課 児童生徒支援課



(2) 配偶者等からの暴力防止及び被害者の支援

4.3 DV等相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市女性相談窓口の設置 第4章Ⅱ-1 P31、資料 P39 に記載		市民活動支援課 関係各課

4.4 DV被害者支援体制の充実と自立への支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■DV関係支援者研修会の開催 第4章Ⅳ-2 P33、資料 P36 に記載 ■DV等被害者の保護・自立支援 第4章Ⅲ-1 P32～33 に記載		市民活動支援課 関係各課
■母子・父子自立支援 第4章Ⅲ-1 P32 に記載		子ども政策課
■生活保護の適用 第4章Ⅲ-1 P32 に記載		福祉推進課

4.5 DVと児童虐待同時発生への対応

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■各対応機関の連携・協力 配偶者等からの暴力と児童虐待が同時に発生することもあることから、各対応機関の連携・協力を推進	●関係機関同士で、適切な窓口案内や情報共有等、連携・協力を行い、スムーズな支援を行っています。	市民活動支援課 関係各課

■市要保護児童対策地域協議会の連携強化 第4章Ⅳ-2 P33～34 に記載	子ども政策課
---	--------

(3) セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進

46 セクシュアル・ハラスメント防止意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■関係広報紙の配布・掲示	★企業や学校などへの啓発が必要です。	市民活動支援課
■セクシュアル・ハラスメント防止に関する広報と講座の開催 資料 P36 に記載	●ハラスメント防止について、企業向け出前講座を開催しました。	
■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供	★職場におけるセクシュアル・ハラスメント防止のため、継続的な広報活動、情報提供の必要があります。	産業政策課

基本課題Ⅱ－4 生涯を通じた健康づくりの推進

(1) 生涯を通じた健康づくりの推進

47 思春期・若年期における健康づくり

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■性・生の学習の推進 ①学習企画依頼並びに学習企画調査、調整 ②各学校への講師派遣 ③保護者や先生への情報提供 【R6年度 講座受講者数】2,278 人 （講座受講者数は、市の思春期健康づくり・いのちの尊さ学習支援事業での受講者数を示しています。）	●性・生の学習の大切さを認識し、学習を継続して企画する園・学校が定着してきました。また、市の事業に加え、島根県少子化対策事業「助産師が行う『生』の楽習講座」も活用しています。 ★学校においては、本事業の活用によらず、全校で実施がなされるよう、実態調査及び媒体活用等の促進を進めていく必要があります。 妊娠前からの健康管理（プレコンセプションケア）の啓発も必要です。	健康増進課 学校教育課

48 妊娠・出産期に関する健康支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■母子保健事業 （家庭訪問、妊産婦・乳幼児健康診査、健康相談、健康学習など）	●妊産婦・乳幼児健康診査の実施、市保健師、委嘱助産師及びあかちゃん声かけ訪問員による出生児全数訪問、全数状況把握を行っています。	健康増進課
■市役所において関係広報紙等の設置・配布及び情報提供	★事業所に対し、妊娠中及び出産後の女性労働者の母性保護や母性健康管理の措置について、引き続き周知啓発を進める必要があります。	産業政策課 関係各課

49 中高年期における健康づくり

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■ライフステージに応じた健康啓発と相談体制の充実、各種健診の受診拡大やがん検診体制の充実・受診促進	●地域の健康まつりや健康教室の場で、がん検診等に関する展示を行いました。 ●妊娠届提出時や乳幼児健診時、健康教室でがん	健康増進課

■生活習慣病予防（がん、高血圧、糖尿病等）や重症化予防の推進のための健康教育、健康相談の実施 【R6年度健康教育実施者数】9,070人※ ※健康教育実施者数は、地域保健・健康増進事業報告の数を示している。	検診等に関するチラシを配付しました。また、市のホームページやLINE、フェイスブックでがん検診等に関する情報を発信し、周知を図りました。 ●女性の健康週間にあわせ、女性の健康づくりについての冊子を乳幼児健診や保健指導時に配付し、市のホームページでも啓発を行いました。 ★気軽に相談を受けられる体制、健康教育の機会を引き続き確保していく必要があります。	
■医療機関・検査機関と連携し、女性が受けやすい体制でのがん検診を実施 ・乳がん検診、子宮がん検診	●女性特有のがん検診事業、健康教育などの啓発事業や乳がん検診及び子宮がん検診の個別勧奨・再勧奨通知を行い、受診者数の増加につながっています。 ★美容組合への、女性のがん検診に特化したチラシ配布を行い啓発に努めました。 ★個人通知の実施や啓発事業の強化により、引き続き受診率向上をめざしていく必要があります。	
■健康支援講座 ○男女共同参画センター講座 「心と体のセルフメンテナンス講座」 計19人 資料P36に記載	●講座を通して、生涯を通じた健康づくり・男女共同参画推進の意識啓発ができました。	市民活動支援課

基本目標Ⅲ 推進体制の整備

- 【重点的な取組事項】
- ★総合的な推進体制整備
 - ★市民と行政の協働の取組の推進

基本課題Ⅲ－1 行政における推進体制の整備

（１）市における体制整備

50 男女共同参画推進体制の整備

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■男女共同参画推進本部会議の実施 ■男女共同参画推進委員会の開催 【R6年度 開催回数】 3回	●男女共同参画推進本部員に、審議会等への女性の参画推進の取組を周知しました。 ●男女共同参画推進委員会から、出雲市の男女共同参画のまちづくりに関し、情報提供や意見交換を行ったほか、前回の市民意識調査、男女共同参画の啓発やDV被害者支援の課題等について、意見聴取を行った。 ★女性の参画やワーク・ライフ・バランス等について、さらなる普及啓発が必要です。	市民活動支援課

5.1 行動計画実施状況の把握・見直し

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■各課が行った男女共同参画に関する取組（実施状況・成果等）の報告書作成 ■第5次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画の実施	●令和5年度の男女共同参画推進事業の検証を行いました。 ★男女共同参画意識の普及が更に進むよう、市及び関係機関との連携や進め方などの工夫が必要です。	市民活動支援課

5.2 男女共同参画に関する苦情相談窓口の設置

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■男女共同参画に関する苦情処理窓口の設置 ・市役所本庁 ・男女共同参画センター （苦情：0件）	★苦情処理窓口の周知を行う必要があります。	市民活動支援課

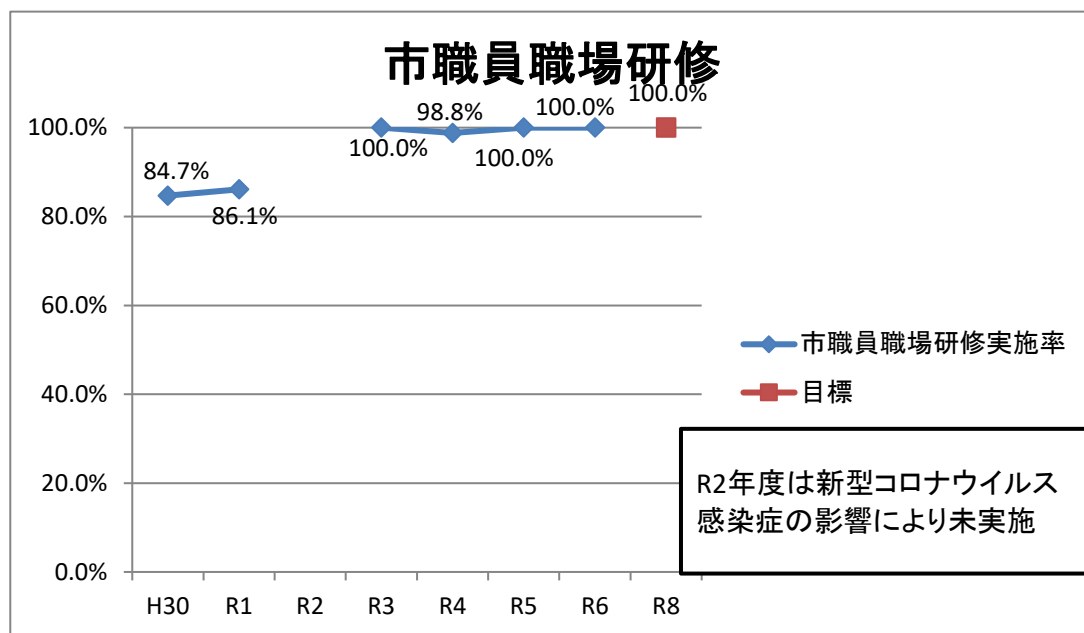
5.3 入札参加資格審査申請者の男女共同参画への取組状況把握

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■入札参加者資格審査申請時にあわせ、こころカンパニー認定状況及びしまね女性の活躍応援企業登録状況に応じ、加点を実施	●入札参加資格審査の申請者の子育て支援や、女性の活躍推進に向けた積極的な取組状況を調査することにより、仕事と子育て等の両立に向けた雇用環境の整備推進を図りました。	管財契約課 経営企画課 市民活動支援課

5.4 市職員研修の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市職員研修の実施 ①管理職研修 内 容：管理職マネジメント、女性活躍と仕事と家庭との両立、イクボス宣言について 講 師：井上夏穂里副市長(研修当時) 参加者：主査以上 163人 ②出雲市・松江市女性職員キャリアデザイン研修 内 容：女性職員が能力を発揮できる環境を整えるとともに、役職登用に対する不安を解消する 講 師：帝京大学共通教育センター 特任準教授 森 吉弘 氏 参加者：副主任～主幹 15人 ③男女共同参画推進員研修 内 容：メディアにおけるアンコンシャス・バイアスについて 講 師：(公財)しまね女性センター 事業課長 小川洋子 氏 演 題：「メディア表現をチェック！～性別によるアンコンシャス・バイアスをなくすために～」	●管理職研修においては、井上副市長から管理職マネジメントへの向き合い方、人材育成、女性活躍など、誰もが働きやすい職場づくりについて研修を実施しました。 ●女性職員キャリアデザイン研修では昇任に対する不安が和らいだとともに、自身のキャリアや働き方について見つめなおすことができました。 ●推進員研修においては、身近なメディアを通じて、無意識のうちに形成される偏った認識や先入観に関する研修を実施しました。アンコンシャスバイアスへの理解が深まることで、男女共同参画に対する認識がより深まりました。 ★推進員は、各職場において研修を実施し、研修実施報告書を人事課に提出しています。これにより、全職員が、毎年度、男女共同参画に関する認識を深めています。	人事課 市民活動支援課

参加者：推進員 75 人 市民活動支援課・人事課職員 3 人 合計 78 人 【男女共同参画職場研修の実施率】 R6 年度実施状況 100%		
--	--	--



(2) 拠点施設機能の充実

55 男女共同参画推進拠点施設機能の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市男女共同参画センターの機能 ①施設貸館事業 ②各種出前講座の実施 ③情報提供 ④啓発事業の開催 第 2 章 26P15～16、42P22、49P24、資料 P36～37 に記載 ■平田ふれんどりーハウスの機能 ①施設貸館事業 ②啓発事業の開催 第 2 章 5P5、6P6、資料 P38 に記載	●市男女共同参画センター、平田ふれんどりーハウスで開催する講座等により、男女共同参画意識の醸成に努めました。 ●男女共同参画意識の啓発や、各種団体の支援・育成につながりました。 ●平田ふれんどりーハウスの講座では、参加者を小学生の子と父に限定することで、男性の家事育児の参画への啓発を行うことができました。 ★若年層や男性参加者の確保に向け、効果的な講座の企画、運営などが課題です。	市民活動支援課

56 コミュニティセンター機能の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■コミュニティセンターの事業を通じた地区での推進の働きかけ	●市で実施する出前講座の開催のほか、各地区コミュニティセンターでの地域住民を対象とした研修会等の実施により市民の認識を深めました。 ★取組や意識に地域差があるため、地域がより積極的、効果的に取り組めるよう市側が働きかけることが必要です。	自治振興課 市民活動支援課

(3) 防災対策における男女共同参画の推進

57 災害時等の男女の人権に配慮した対応

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■女性に配慮した避難所の運営 ・避難所におけるプライバシールームとして活用可能な簡易仕切りの購入 ■女性に配慮した避難所運営研修 ■男女共同参画の視点からの防災講座の実施 8回 受講者 696人 資料 P36～37 に記載	●災害時に開設する避難所は、体育館など個室がない施設が多いため、着替えや授乳を行えるスペースを確保できるよう、簡易間仕切りを購入し、女性等に配慮した避難所運営をできるよう対応しました。 ★市健康福祉部・子ども未来部職員（市災害対策本部避難所運営班・医療救護班）を対象として、女性等に配慮した避難所運営等に関する研修の実施が必要です。	防災安全課 市民活動支援課 消防本部

基本課題Ⅲ－２ 市民との連携体制の整備

(1) 市民との連携体制の整備

58 職場、教育現場における推進体制の整備

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市内保育所、認定こども園、幼稚園、小中学校の各職場から男女共同参画推進員を選任し、教育現場での男女共同参画を推進 ■教育現場（市内保育所、認定こども園、幼稚園、小中学校）男女共同参画職場推進員研修 と き：令和6年8月9日 ところ：平田文化館 プラタナスホール 内 容：「アンコンシャス・バイアスに気づく～ジェンダー平等の実現に向けて～」 講 師：京都光華女子大学名誉教授・京都市男女共同参画センターウィングス京都館長 加藤 千恵 氏 参加者：125人 資料 P36 に記載	●市内保育所、幼稚園、認定こども園、小中学校の推進員に対して研修を行い、その後、各学校等で職場研修を行うことで、教職員の意識啓発の徹底を進めました。	市民活動支援課 保育幼稚園課 学校教育課

59 男女共同参画のネットワークづくり

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市民団体「出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議」と連携し、啓発事業を実施 と き：令和6年10月8日 ところ：出雲科学館 内 容：「イクボス活用セミナー～職場での適切な人間関係とは～」 講 師：hana 社労士事務所 所長 門永 真理子 氏 職場のハラスメントやバイアスについて 参加者：53人 資料 P36 に記載	●市がイクボス宣言企業登録制度やワーク・ライフ・バランスを推進していることに伴い、市と協力して、セミナーを開催し、企業の「イクボス宣言」を後押ししました。	市民活動支援課

基本課題Ⅲ－３ 国、県及び関係機関等との連携

(１) 国、県及び関係機関との連携

60 国、県及び関係機関との連携による推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■国及び県、関係機関との連携による各種情報交換、交流の実施	●国及び県の関係機関との積極的な連携を図ることにより、事業効率の促進を図りました。	市民活動支援課 関係各課

第3章 数値目標の進捗状況

基本 目標	具体的 取組	項 目	R 2 市民意識調査 実施年	R 5	R 6	目標 (R 8)
I	1	各種審議会等への女性の参画率	30.0% (R 3.4.1)	31.0% (R 6.4.1)	36.0% (R 7.4.1)	40%以上
	1	女性の参画がゼロの審議会等の数	6 (R 3.4.1)	3 (R 6.4.1)	1 (R 7.4.1)	0
	3	市管理職に占める女性の割合	21.6% (R 3.4.1)	24.4% (R 6.4.1)	27.2% (R 7.4.1)	30%
	5	家庭生活において男女が平等であると感じている人の割合 (市民意識調査)	39.7%	—	—	50%
	12	地域社会において男女が平等であると感じている人の割合 (市民意識調査)	38.7%	—	—	50%
	12	地域における男女共同参画出前講座研修会参加者数	300人	1,189人	1,138人	400人
	14	自治協会役員への女性の参画率	9.5%	10.3%	10.3%	15%
	15	女性消防団員数	9人	9人	9人	20人
	18	職場において男女が平等であると感じている人の割合 (市民意識調査)	39.8%	—	—	50%
	19	農業経営における家族経営協定の締結数	62協定	61協定	61協定	67協定
	21	ワーク・ライフ・バランスの認知度 (市民意識調査)	66.1%	—	—	70%
	21	ワーク・ライフ・バランス研修実施事業所数 (4年間)	12事業所	13事業所	18事業所	20事業所
	21	女性が仕事を続けやすいと感じている人の割合 (市民意識調査)	31.3%	—	—	40%
	23	教職員を対象とした男女共同参画に関する研修実施の学校の割合 (保・幼・小・中)	92.4%	100%	100%	100%
II	26	性別による役割分担意識に否定的な人の割合 (市民意識調査)	71.7%	—	—	80%
	42	DV防止研修会参加人数※	356人	475人	610人	400人
	42	中学・高校デートDV防止出前講座実施回数	11回	13回	14回	12回
III	54	市職員男女共同参画職場研修の実施率	86.1% (未実施のため R1の数値)	100%	100%	100%
	57	男女共同参画の視点からの防災講座の実施回数	7回	7回	8回	10回

第4章 DV対策実施状況（出雲市DV対策基本計画の取組状況）

出雲市では、令和4年2月に第4次出雲市DV（配偶者等からの暴力）対策基本計画を策定し、DVの防止とDV被害者の支援に積極的に取り組んでいます。この計画に基づく、令和6年度のDV対策に関する取組を本章で報告します。

基本目標Ⅰ DV防止に向けた予防・啓発

①DV防止に関する研修・啓発の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■支援団体への研修事業の推進 DV 関係支援者研修会 第4章IV-②P33、資料 P36 に記載 ■市民への普及啓発事業の推進 ①広報いすも 11 月号への啓発記事の掲載 ②DV相談啓発カード及びQRコードの設置 ・市公共施設と市内ショッピングセンターの女子トイレへの設置を継続 ③女性に対する暴力をなくす運動期間（11/12～11/25）の啓発事業 ・市庁舎にPR用懸垂幕の掲示（11/1～11/25） ・市内大型ショッピングセンターにパネルの展示（11/5～12/1） ・出雲日御碕灯台でパープル・ライトアップ実施（11/12～11/25）	●支援団体及び市民に対し、DV防止についての意識啓発を図り、認識を深めることができました。 ●市公共施設や市内ショッピングセンターの女子トイレに、DV 相談啓発カードやQRコードを設置することにより、相談につながりました。 ★啓発を行う人材（民間の支援者）の育成に向け、引き続き啓発をしていく必要があります。	市民活動支援課 政策企画課 文化国際室 自治振興課 人権同和政策課 子ども政策課 保育幼稚園課 教育政策課 学校教育課 児童生徒支援課

②若年層への予防・啓発の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■学校等での教育の充実 ・市内の中学校、高等学校、専門学校等へデートDV防止の啓発と、若年層へのDV防止意識の醸成 ・「生命（いのち）の安全教育」とあわせた教材の開発や、若年層に届きやすい電子媒体を用いた啓発活動の在り方の検討 ■市デートDV防止出前講座の普及促進 ①専門学校等での開催：5回 受講者 420人 ②高等学校での開催：5回 受講者 775人 ③中学校での開催：9回 受講者 1,079人 ④中学3年生にデートDV防止チラシを配布 資料 P37 に記載	●学校等での出前講座を通じ、DV防止への意識啓発を行いました。特に中学校・高等学校や専門学校の生徒など、若年層への啓発ができました。 ★教材の開発や若年層に届きやすい啓発を考えていく必要があります。	市民活動支援課 児童生徒支援課

1 相談体制の充実

2 関係機関との連携強化

31

③相談担当者の資質向上

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■研修等の実施・参加 ・相談業務の資質向上を図るため、各種研修に担当職員・相談員を派遣 ・隔月 1 回女性臨床心理士の個別専門研修及びスーパーバイズによる資質向上 ■相談担当者等への支援 ・県女性相談センターと連携し、定例会を開催するなど、組織として相談の情報共有・支援策検討を行い、相談員のサポートを強化	●DV被害者支援に関する専門研修だけでなく、様々な研修に積極的かつ継続的に参加し、支援者の資質向上を図ることができました。 ●近年、オンラインでの研修も増え、多くの研修を受講することができるようになりました。	市民活動支援課

基本目標Ⅲ DV被害者の自立支援

①自立支援の対応の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■被害者の立場に立った自立支援 ・被害者の心情に配慮した適切な窓口対応 ・住所変更、生活保護、児童手当、児童扶養手当、母子父子寡婦福祉資金等の生活資金、国民健康保険の取扱、各種証明書交付等については、被害者の不利益が生じないように、また、情報が加害者に漏れないよう対応 （各課での情報管理に関し、庁内連絡会にて「住民基本台帳の閲覧等の制限に係る情報提供手順」に沿って対応）	●所管課が連携し、DV被害者が二次被害を受けないように窓口対応を行いました。 ●住民票の登録情報を扱う庁内各課において、閲覧・証明発行の制限を行うに当たり、各課で取り扱い要領を作成し、閲覧制限期間の管理及び情報管理の徹底に努めました。 ★経済的に自立が困難な場合も多く、継続した支援を行う必要があります。 ★より一層、情報管理の徹底に努める必要があります。	市民税課 資産税課 収納課 福祉推進課 高齢者福祉課 健康増進課 市民課 保険年金課 子ども政策課 教育政策課 他窓口各課(行政センターを含む)
■生活保護の適用 【相談件数】 1 件 【保護開始件数】 1 件	●生活保護の適用により、課題を解決しながら自立に向けた支援を行います。	福祉推進課
■母子・父子自立支援 ①母子生活支援施設への入所措置（母子保護） ②母子・父子自立支援員による相談、助言（本庁 3 人）	●関係機関等と連携を取りながら、課題解決への支援等を行います。	子ども政策課
■就業の支援	●求職者に対して、ハローワークでの就業相談・職業紹介等を行います。	産業政策課 子ども政策課
■住宅の支援 ・一時避難先として住宅の提供を求められた場合の支援（市営住宅の目的外使用） ・保護命令を受けた、あるいは一時保護後の被害者からの依頼に対し、市営住宅の入居者選考の際の優先的な取扱いについての配慮	●一時避難先として市営住宅を情報提供することで、被害者への支援を行いました。	建築住宅課

■被害者が同伴する子どもに関する対応 ・守秘義務のもとで心のケア、安全確保に努めるとともに、転園・就学・転校、子どもの転居等に配慮した対応	●関係課・関係機関が連携し、同伴する子どもにかかる情報管理や送迎等安全確保の検討など、適切な対応を行いました。	市民活動支援課 福祉推進課 健康増進課 子ども政策課 保育幼稚園課 学校教育課 児童生徒支援課
---	--	---

基本目標Ⅳ 推進体制の整備

①市における体制の整備

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■全庁的な取組の推進 ■DV 対策庁内連絡会の実施 ・庁内の相互連携を図るため、DV対策関係各課で構成した庁内連絡会を設置 ■職員研修の実施 ・DV関係支援者研修会への庁内連絡会実務担当者の参加 ■苦情処理の対応	● 庁内連絡会実務担当者会を開催するとともに、市職員の相談手引きとなる相談マニュアルを更新しました。 ● 住民票のない被害者の情報管理について、関係課で連携して対応しました。 ★ 職員研修については、毎年テーマを変えて行いますが、DV 防止についても取り上げていく必要があります。	市民活動支援課 人事課

②関係機関との連携の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■県主催の連絡会構成機関との連携 ・出雲圏域女性に関する暴力対策関係機関連絡会において、市の女性相談状況やDV対策について情報提供を行い、相互協力を依頼 ■DV関係支援者研修会の開催 と き：令和6年11月13日 ところ：市役所くにびき大ホール 内 容：「DVサバイバーの相談を受ける～ロールプレイ実践と検討～」 講 師：女性の家HELPSソーシャルワーカー・東京YWCA支援者支援トレーナー 湯浅 範子 氏 参加者：54人 資料 P36に記載	● DV被害者支援に関わる職員や関係機関担当者を対象とした研修を行い、支援者の資質向上を図るとともに、各機関との連携を深めることができました。 ★ 支援者研修の開催については、継続的に実施する必要があります。	市民活動支援課 福祉推進課 子ども政策課 児童生徒支援課 総合医療センター
■市要保護児童対策地域協議会の充実 ①代表者会議 1回 ②実務者会議 26回 ③ケース支援会議 56回 ④児童虐待防止広報啓発活動	● 困難事例に限らず、児童虐待へ移行しやすい「養育力不足」家庭の保護者の不安や悩みに寄り添い、関係機関・団体と情報共有を行い、支援を強化しています。また、児童虐待防止推進へ向けた研修会の実施、広報活動を強化しています。	子ども政策課

・広報掲載 年 4 回 ・児童虐待防止推進月間パネル展示(11/5～12/1) ショッピングセンターにて ・児童虐待防止推進月間 街頭啓発活動(11/9) チラシ・啓発グッズ配布 600 セット ・出雲日御碕灯台でオレンジ・ライトアップ 実施(11/1～11/30)	★子どもがいる家庭のDVも、児童虐待として関係機関と連携し対応・支援する体制があります。 ★DVに関わる困難事例及び心理的虐待ケースが増加しています。警察等とも、より連携を密にした支援体制の必要性が高まっています。	
--	--	--

③支援団体等との連携の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市、関係機関、支援団体等との連携推進	★DV防止の啓発や被害者の早期発見、通報等総合的なサポート体制を推進するにあたり、更に関係機関との連携に努める必要があります。	市民活動支援課

參考資料

令和6年度 講座一覧

■市民活動支援課

項目	対象	目的	内 容 (主 催 者 等)	講 師 等 (敬 称 略)	開 催 年 月 日 開 催 場 所	人 数
職場	教職員		「アンコンシャス・バイアスに気づく～ジェンダー平等の実現に向けて～」	加藤 千恵 (京都光華女子大学名誉教授・京都市男女共同参画センターウイングス京都館長)	R6.8.9(金) 14:00～16:00 平田文化館	125
	男女共同参画		アサーティブコミュニケーション研修 有限会社 坂根屋	越野 由美子 (はっぴいきゃりあ)	R6.5.20(月) 13:00～15:00 有限会社 坂根屋	12
			セクシャルハラスメント研修 出雲ケーブルビジョン株式会社		R6.8.19(月) 17:40～18:40 出雲ケーブルビジョン株式会社	26
		フ・ロ・バ・ク・ラ・ス・イ	「働きがいのある職場とするために」 (先進的な取組事例の紹介) 島根銀行出雲支店		R6.8.20(火) 16:00～17:00 島根銀行出雲支店	22
	男女共同参画		ハラスメント防止研修 オーケーリース株式会社		R6.8.21(水) 14:00～16:04 オーケーリース株式会社	19
			ハラスメント防止研修 山陰ヤクルト販売株式会社		R6.10.21(月) 10:00～11:30 山陰ヤクルト販売株式会社	26
	ワーク・ライフ・バランス		男の育児でジャンボ宝くじを必ず当てる方法？！ ～笑って考えるワークライフバランス～	瀬地山 角 (東京大学院教授)	R7.1.24(金) 13:30～15:40 出雲科学館	31
			イクボスセミナー	福井 正樹 (合同会社WLBC関西)	R6.4.16(火) 15:30～16:45 ラピタウェディングパレス	60
			イクボスセミナー養成セミナー第1回	福井 正樹・矢倉 由美子 (合同会社WLBC関西)	R6.6.27(木) 9:30～12:00 出雲市役所本庁舎3階大会議室	20
			イクボスセミナー養成セミナー第2回		R6.7.24(水) 9:30～12:00 出雲市役所本庁舎6階602大会議室	19
			イクボスセミナー養成セミナー第3回		R6.9.11(水) 9:30～12:00 出雲市役所本庁舎3階大会議室	18
	企業		イクボス養成アドバイザー派遣		R6.12～R7.2	2社派遣
地域	支援者	D・V 防 止	DV関係支援者研修会 DVサバイバーの相談を受ける～ロールプレイ実践と検討～	湯浅 範子 (女性の家HELPソーシャルワーカー・東京YWCA支援者支援トレーナー)	R6.11.13(水) 13:30～15:30 くにびき大ホール	54

■男女共同参画センター(くすのきプラザ)

項目	対象	目的	内 容 (主 催 者 等)	講 師 等 (敬 称 略)	開 催 年 月 日 開 催 場 所	人 数
職場		W L B	イクボス活用セミナー ～職場での適切な人間関係とは～ 出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議共催	門永 真理子 hana社労士事務所 所長	R6.10.8(火) 14:00～16:00 出雲科学館	53
地域	一般市民	男女共同参画	断捨離講座～自分らしい暮らしのヒント～ 稗原コミュニティセンター	田中 富士美 (やましたひでこ公認断捨離®チーフトレーナー)	R6.5.22(水) 10:00～11:30 稗原コミュニティセンター	23
			男女共同参画視点での防災 直江地区災害対策委員会	センター職員	R6.5.27(月) 19:00～20:00 直江コミュニティセンター	42
			心と体のセルフメンテナンス講座 ひらた子育て支援センター	福田 正恵 (日本コアコンディショニング協会マスタートレーナー)	R6.6.10(月) 10:00～11:30 平田文化館	7
			安心安全な避難所づくり ～男女共同参画HUGの演習～ 鷹巣地区女性災害サポート隊	センター職員	R6.6.19(水) 15:00～17:00 鷹巣コミュニティセンター	32
			心と体のセルフメンテナンス講座 稗原児童クラブ	福田 正恵 (日本コアコンディショニング協会マスタートレーナー)	R6.8.24(土) 13:00～14:30 稗原コミュニティセンター	12
			男女共同参画視点での防災 ～男女共同参画HUG～ 出雲人権擁護委員協議会	センター職員	R6.9.20(金) 13:30～15:30 松江地方事務局出雲支局	12
			人生が変わる～初めての断捨離講座～	田中 富士美 (やましたひでこ公認断捨離®チーフトレーナー)	R6.9.28(土) 10:00～12:00 くすのきプラザ	25
			男女共同参画視点での防災 出雲商業高等学校	センター職員	R6.10.16(水) 15:25～16:15 出雲商業高等学校	450
地域	女性	女性推進活躍	コアトレーナーが教える知っておきたい女性の身体と健康 ～骨盤底筋群を鍛えてハッピーな毎日を～	福田 正恵 (日本コアコンディショニング協会マスタートレーナー)	R6.10.26(土) 10:00～12:00 くすのきプラザ	17
	一般市民	男女共同参画	断捨離講座～自分らしい暮らしのヒント～ 高松クラブ女性部	田中 富士美 (やましたひでこ公認断捨離®チーフトレーナー)	R6.10.29(火) 9:30～11:00 高松コミュニティセンター	14

項目	対象	目的	内 容 (主 催 者 等)	講 師 等 (敬 称 略)	開 催 年 月 日 開 催 場 所	人 数
職 場	一 般 市 民	男 女 共 同 参 画	楽しく学ぼう！男女共同参画 平田保育所	センター職員	R6.11.18(月) 13:30～14:30 平田保育所	38
					R6.11.19(火) 13:30～14:30 平田保育所	
	楽しく学ぼう！男女共同参画 みなみ保育所		R6.11.25(月) 13:15～14:45 みなみ保育所		28	
学 校	生 徒 ・ 教 職 員		楽しく学ぼう！男女共同参画 河南中学校		R6.12.5(木) 13:45～14:35 河南中学校	320
			男女共同参画視点での防災 (男女共同参画HUG) 出雲商業高等学校		R7.3.17(月) 11:00～12:50 出雲商業高等学校	160
					R7.3.17(月) 13:25～15:15 出雲商業高等学校	
					R7.3.18(火) 11:00～12:50 出雲商業高等学校	
R7.3.18(火) 13:25～15:15 出雲商業高等学校						
学 校	教 職 員 ・ 学 生 ・ 生 徒	デートDV防止の啓発	デートDV防止講座	センター職員	R6.4.30(火) 10:40～12:10 出雲医療看護専門学校	1年生 119 教職員 5
					R6.6.26(水) 14:05～15:35 平田中学校	2年生 118 教職員 7
					R6.6.28(金) 14:10～16:00 向陽中学校	3年生 77 教職員 6
					R6.7.2(火) 14:05～15:50 斐川東中学校	2年生 95 教職員 8
					R6.7.3(水) 9:55～10:45 斐川西中学校	3年生 161 教職員 12
					R6.7.5(金) 15:10～16:50 トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校	1年生 64 教職員 2
					R6.7.11(木) 15:20～16:10 大社高等学校	2年生 236 教職員 7
					R6.9.4(水) 13:15～14:05 東部高等技術校	1・2年生 105 教職員 10
					R6.10.15(火) 14:20～15:10 出雲工業高等学校	3年生 145 教職員 13
					R6.10.16(水) 15:20～16:10 平田高等学校	3年生 151 教職員 6
					R6.10.25(金) 14:40～15:40 窪田小学校	3～6年生 24 教職員 7 保護者 25
					R6.11.8(金) 14:10～15:40 第三中学校	3年生 260 教職員 5
					R6.11.12(火) 11:10～12:40 出雲西高等学校	3年生 137 教職員 5
					R6.12.6(金) 13:30～15:20 佐田中学校	3年生 20 教職員 2
					R6.12.13(金) 13:30～14:40 出雲養護学校高等部	2・3年生 60 教職員 15
					R7.1.24(金) 14:05～15:35 河南中学校	3年生 96 教職員 7
					R7.2.6(木) 14:00～15:30 湖陵中学校	2年生 32 教職員 4
					R7.2.14(金) 13:50～14:35 神西小学校	6年生 37 教職員 2 保護者 20
					R7.2.18(火) 14:15～15:40 第一中学校	3年生 155 教職員 14

■平田ふれんどリーハウス

項目	対象	目的	内 容 (主 催 者 等)	講 師 等 (敬 称 略)	開 催 年 月 日	人 数
					開 催 場 所	
家 庭	男 性	男 性 の 家 事 参 画	パパッと作ろうオムライス！父と子の料理講座	園山 咲子 (管理栄養士)	R6.8.10(土) 10:00～13:00 平田ふれんどリーハウス	16
			料理始めます！男の料理講座(初級編)	園山 咲子 (管理栄養士)	R6.9.21(土) 10:00～13:00 平田ふれんどリーハウス	8
			父と子のそば打ち体験講座	岡 敏和 (そば処・喜多縁 店主)	R6.10.20(日) 15:00～18:00 平田ふれんどリーハウス	8
			両親(父親)セミナー(島根県 共催)	島根県助産師会バースデープロジェクトメンバー	R6.11.23(土) 10:00～12:00 平田ふれんどリーハウス	17

令和6年度 市民活動支援課相談集計表

【3月末現在】

区分 相談内容				相 談 件 数					年 齢 別 相 談 件 数													弁 護 士 相 談	心 の 相 談
				電話相談	面接相談	メール相談等	合計	構成割合	～ 14	15 ～ 17	18 ～ 19	20 ～ 29	30 ～ 39	40 ～ 49	50 ～ 59	60 ～ 64	65 ～ 74	75 ～	不 詳				
主 訴	人間関係	夫等	夫等からの暴力	57	12	0	69	3.3%	0	0	0	35	14	1	2	0	2	10	5	0	0		
			夫等の薬物中毒・酒乱	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			離婚問題	783	243	0	1,026	49.6%	0	0	0	179	341	227	162	43	28	0	46	33	2		
			夫等その他	216	83	0	299	14.5%	0	0	0	12	132	74	21	2	25	3	30	5	2		
		子ども	子どもからの暴力	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			養育困難	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			子どもその他	82	28	0	110	5.3%	0	0	0	0	35	3	41	5	3	2	21	2	0		
		親族	親の暴力	5	2	0	7	0.3%	0	0	0	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0		
			その他の親族からの暴力	7	2	0	9	0.4%	0	0	0	8	0	0	0	0	1	0	0	0	0		
			親族その他	90	11	0	101	4.9%	0	0	0	3	31	11	3	24	2	7	20	0	1		
		交際相手	交際相手からの暴力	1	0	0	1	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		
			同姓の交際相手からの暴力	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			交際相手その他	8	5	0	13	0.6%	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	1	1	0		
		その他	その他の者からの暴力	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			男女問題	34	9	0	43	2.1%	0	0	0	28	0	9	4	0	0	0	2	3	0		
			ストーカー被害	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			家庭不和	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			その他(人間関係)	147	5	0	152	7.4%	0	2	0	4	7	18	10	1	20	3	87	1	3		
			小計	1,430	400	0	1,830	88.5%	0	2	0	284	562	345	243	75	81	25	213	45	8		
	経済関係	生活困窮	38	27	0	65	3.1%	0	0	0	1	0	0	64	0	0	0	0	0	0			
		サラ金・借金	7	2	0	9	0.4%	0	0	0	2	0	0	0	0	4	0	3	1	0			
		求職	21	12	0	33	1.6%	0	0	0	0	0	33	0	0	0	0	0	0	0			
		その他(経済関係)	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		小計	66	41	0	107	5.2%	0	0	0	3	0	33	64	0	4	0	3	1	0			
	医療関係	病気	3	1	0	4	0.2%	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0			
		精神的問題	111	7	0	118	5.7%	0	0	0	0	56	9	1	0	41	3	8	0	0			
		妊娠・出産	1	0	0	1	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0			
		その他(医療関係)	2	0	0	2	0.1%	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0			
		小計	117	8	0	125	6.0%	0	0	0	2	56	10	1	0	41	3	12	0	0			
	その他	住居問題	5	0	0	5	0.2%	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0			
		帰宅先なし	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		不純異性交遊	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		ヒモ・暴力団関係者	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		5条違反	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		売春強要	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		人身取引	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		小計	5	0	0	5	0.2%	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0			
相談計			1,618	449	0	2,067	100.0%	0	2	0	289	618	393	308	75	126	28	228	46	8			
夫等の暴力(主訴以外)			176	51	0	227																	

※相談件数 2,067件(実人数 385人) うち、市外居住者 79件(実人数 23人)

◆対前年度比較

	令和5年度	令和6年度	6年度／5年度
相談件数	2,959	2,067	69.9%
内 DV関係相談	421	297	70.5%

◆他機関連携

県(女性相談)	県(その他)	市機関	警察	高齢者あんしん支援センター	その他の機関	計
23	15	653	8	7	181	887

令和6年度 地域における男女共同参画事業の取組状況

【目的欄の番号説明】

- ①男女共同参画に関する意識啓発(男女が共に支え合う地域づくりの講演会等) ②女性活躍推進 ③男性の家庭・育児参画等
④男女共同参画の視点からの防災 ⑤その他

地区	開催日	講座タイトル	講師名(敬称略)	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数(人)
今市	11/19	男の料理教室	山本 知子	地区住民	③	さつまいもご飯 もずくの味噌汁 野菜の豚肉ロール	今市地区 社会福祉協議会	14
	2/15	男の料理教室	新田 善登 脇坂 弘美 澄田 修	地区住民	③	蕎麦打ち	今市地区 社会福祉協議会	11
大津	12/12	男女共同参画事業 『男の料理教室』	小村 晃一	地区住民	③	男性に人気のあるそば打ちを通して、基本的な家事のノウハウを学ぶ。	大津コミュニティセンター	29
塩冶	年間6回	料理やろう会	周藤 明美	地区住民(男性)	③	料理の栄養を学び、家事分担等男性の家事参画について活動	料理やろう会	のべ79
古志	5/26 6/22 7/28 8/25 9/22 11/24 1/26 2/23 3/16	男女共同参画 ヨガを楽しもう	大國 準子	地区住民	⑤	身体を整える優しいコンディショニングヨガ。	古志コミュニティセンター 男女共同参画部	115
	12/8	寄せ植え教室	横木 美帆	地区住民	⑤	葉ボタンを使った寄せ植えリース作り	古志コミュニティセンター 男女共同参画部	12
高松	毎月 第3金曜日	男の料理教室	管理栄養士 藤井 ゆり子	おおむね65歳以上の男性	③⑤	男性の高齢者を対象とした料理教室。男性が積極的に家事参加する意識改革と、減塩と健康指導。	高松地区 社会福祉協議会	年間10回のべ127
	①5/14, 10/29 ②11/8	①花の植え替え ②視察研修	—	コミセンまちづくり部員、フラワーフレンド会員	⑤	①コミセン周辺のプランターや花壇の植替 ②とっとり花回廊等の視察	コミセンまちづくり部、 フラワーフレンド	①27 ②102
	通年	高松プレイパーティ	小倉 伸治ほか	高松小児童とその保護者	⑤	体験型の活動を通してたくましい子どもを育てる活動。子どもも保護者も自ら考えて次世代の担い手を創出する。	高松コミュニティセンター 青少年部	のべ 約1,000
	①6/28 ②10/11 ③2/7	①一日研修 ②ちぎり絵 ③和菓子	②石飛 京子 ③坂根壮一郎	地区住民	②	①大田方面の歴史と文化を学ぶ研修 ②ちぎり絵の体験 ③和菓子の体験	高松コミュニティセンター 女性部	①27 ②14 ③18
	8/14	シン・七恵フェス	—	地区住民	⑤	コロナ前は各町内から委員を選出していたものを有志による運営に変更。子どもを持つ世代が男女問わず実行委員として活躍し、祭りを盛りあげた。	シン・七恵フェス実行委員会	約1500
	7/25、 7/26	夏休み子どもクッキング教室	錦織 紀子 栄養士	高松小児童(4年生以上)	③	子どもの頃から家事に慣れ親しみ、ジェンダーにとらわれず取り組む姿勢を育み、将来に役立てる。	青少年育成協議会	のべ40
	3/25	減塩食の試食会	錦織 紀子 栄養士	地区住民	③	減塩について、座学と試食	健康づくりネットワーク 「みんな集まれ高松ファミリー」	18
	①6/18、 ②11/10、 11/24、 12/3、 12/7	①役員研修会、 ②大字研修会	出雲市人権同和教育啓発指導員	①同推協役員 ②地区住民	①	人権に関するビデオフォーラム	高松地区同和教育推進協議会	①33 ②のべ67
	①7/18 ②7/30	①人権研修 ②障がい者福祉研修	①佐藤 文宣 ②須谷 明雄 須谷 厚子	社協理事、福祉委員	①	LGBTQや障がい者の人権を通しその人らしい暮らしを保証するための相互理解を深める	高松地区社会福祉協議会	①31 ②36
	毎月 第1、3 金曜日	子育て広場でほむ	—	0～2歳児とその保護者	③	主任児童委員や保育従事者経験者などの子育てボランティアと一緒に、季節の行事を織り交ぜながら過ごし、子育ての悩みや不安を吐き出せる場を提供する	高松地区社会福祉協議会	634
高浜	6/21	要支援者の方の安全な避難のために	岡村 健司 (リハプランいずも合同会社代表、理学療法士、介護支援専門員)	四絡災害時支援隊隊員	④	支援が必要な方のために3つのできることを学ぶ ①普段からできること ②災害が近づいている時 ③災害が起こってから	四絡災害時支援隊	60
	10/2	よつがね健康フェスティバル	市保健師 1名 看護師 2名 薬剤師 2名 さくら薬局 1名 食ボラ(えがおの会)	地区住民	①	生活習慣病予防啓発を目的に健康チェック10項目と歯科相談、健康相談、栄養相談、適塩みそ汁の試食を行う	四絡コミュニティセンター 健康福祉部	73
	10/12	地区一斉美化活動	—	地区住民	①	地区住民、地区内団体、企業、ディオッサ出雲、ボーイスカウト、幼稚園保護者、小学校PTAなど多世代にわたる男女が協働で地区内の美化活動を実施	環境保全連合会四絡支部	230
	2/12	男性のための料理教室	岡田 さおり (管理栄養士)	地区住民	③	簡単・手間いらず・誰が作っても美味しくできる料理をテーマに、特に男性の料理初心者を中心に料理教室を実施	四絡コミュニティセンター 健康福祉部	22
	12/14	男の料理教室	料理工房 創 オーナー 周藤 明美	高浜在住男性	③	男性(主に初心者)向けのうちにあるものでパバッと作る簡単料理教室	高浜コミュニティセンター 地域サポート部	20

地区	開催日	講座タイトル	講師名(敬称略)	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数(人)
川跡	9/1	人権シンポジウム 「男女の望ましいパートナーシップ」	シンポジスト 神田 栄里子 坂根 めぐみ 井上 千晶	地区一般住民	①②③	男性も女性も、個性や能力に応じてキャリアアップをはかり自己実現している社会のあり方や、望ましい男女のパートナーシップについて考える	川跡地区人権同和教育推進協議会	34
	1/24	親学プログラム あったか言葉が宝物	ファシリテーター 山崎 瑞穂 瀬尾 浩子 岡垣 純子	川跡幼稚園保護者 地区一般住民	①③	参加型プログラム 子育ての不安や悩みの軽減 母親同士のつながり	川跡コミュニティセンター いきいきまちづくり部 川跡幼稚園 川跡地区人権同和教育推進協議会	60
	2/16	男の味噌作り体験	山本 知子	男性・一般	③	健康食育講座 男性の味噌作り体験	川跡コミュニティセンター 食をまな部	21
鳶巣	5/25	男女共同参画講演会	佐藤みどり	地区住民	①	講演会「みんながいきやすいまちづくり」の開催	鳶巣コミュニティセンター 総務部	36
	6/19	避難所運営ゲーム HUG	男女共同参画マネジャー 奥村美香	女性災害サポート隊 地区住民	④	避難所体験ゲームHAGの演習 参加者による意見交換	鳶巣地区 女性災害サポート隊	32
	12/15	男性の料理教室		男性	③	男性の家事に対する知識を深める。家事参画について意見交換	鳶巣地区 社会福祉協議会	15
稗原	第3 水曜日	乳幼児学級 トントン 「童々クラブ」	和田保健師 江戸音楽療法士 吉田 佳奈(栄養士) 曾田 裕子(歯科衛生士) 天野 恭子(インストラクター) 高野 愛美 他	若いお父さん お母さん	③	子育て支援 親同士の情報交換、仲間づくり (乳児相談、計測、お散歩、離乳食、大人の食の話、歯の教室、体操、ヘビーマッサージ、ミュージックア、ヨガ教室等)	稗原コミュニティセンター 青少年部	のべ 253
	1/23	ふれあい講演会 「土地と空き家の終活 セミナー」	本常徹・塩野真弓(NPO法人 出雲市空き家相談センター)	だれでも	①	今回は「相続」をテーマに行った。何事においてお相続が大きく影響する内容だった。	稗原コミュニティセンター 高齢者部 稗原社協	22
	10/13	稗原エコアクション	—	ささゆり会	②	乾燥させた野草を煎って野草茶をつくる。	稗原コミュニティセンター 女性部 ささゆり会	13
	10/26	土砂災害防止学習会	島根県土木部砂防課(吉田、坂本、品川)	だれでも	④	原地区は土砂災害危険区域が多いことから、土砂災害について小学生と地域の方が一緒に学べる機会を設けた。	稗原コミュニティセンター まちづくり部 女性部 稗原小学校	38
	11/27	One-Step 「笑いヨガ」	伊藤 八重 (笑いヨガリーダー)	女性	②	インド発祥の「笑いヨガ」はヨガの呼吸法と笑いを組み合わせた健康体操です。血行促進などたくさんの効果が見込める内容となっている。	稗原コミュニティセンター 女性部	11
	6/6	笹巻交流会	永見 壽榮子	興味がある人	③	今回も交流を断念し、伝承を目的に開催した。若い世代の皆さんにも参加していただき、見て美しい食べておいしい三味線巻き(笹巻)が完成した。	稗原コミュニティセンター 女性部	のべ27
朝山	5/1	人権・同和研修会	同和教育啓発指導員 春日 正信	同推協役員・委員	①	講演会「やさしいまち朝山を」を開催。男女の固定的な役割分担意識をはじめ、朝山地区で関心の高い人権課題と改善につながる研修を開催した	朝山地区人権・同和教育推進協議会	36
	6/12	人権・同和研修会	同和教育啓発指導員 春日 正信	朝山地区同和教育研究 指定事業推進 委員会委員	①	「バースディ」を視聴し、性差別(LGBTQなど)について学び、認め合い生かしあうことの大切さを学んだ	朝山地区同和教育研究 指定事業推進委員会	41
	8/28	人権・同和研修会	同和教育啓発指導員 春日 正信	知谷地区住民	①	「バースディ」を視聴し、性差別(LGBTQなど)について学び、認め合い生かしあうことの大切さを学んだ	知谷自治会	18
	8/28	人権・同和研修会	同和教育啓発指導員 園山 哲男	桜谷地区住民	①	「親愛なる、あなたへ」を視聴し、地域社会における人権について学び、認め合い生かしあうことの大切さを学んだ	桜谷自治会	12
	9/29	人権・同和教育講演会	佐藤 みどり	朝山地区住民	①	LGBTQの基礎知識や体験談を聞き、偏見からくる性差別について学び、みんなが生きやすいまちづくりについて認識を新たにしました	朝山地区同和教育研究 指定事業推進委員会	80
	10/12	人権・同和研修会	同和教育啓発指導員 春日 正信	桜上・木村地区住民	①	「バースディ」を視聴し、性差別(LGBTQなど)について学び、認め合い生かしあうことの大切さを学んだ	桜上自治会 木村自治会	23
	10/25	人権・同和研修会	同和教育啓発指導員 春日 正信	朝山下の上地区住民	①	「バースディ」を視聴し、性差別(LGBTQなど)について学び、認め合い生かしあうことの大切さを学んだ	朝山下の自治会	9
	10/26	人権・同和研修会	同和教育啓発指導員 春日 正信	御方地区住民	①	「親愛なる、あなたへ」を視聴し、地域社会における人権について学び、認め合い生かしあうことの大切さを学んだ	御方自治会	11
	10/27	人権・同和研修会	同和教育啓発指導員 春日 正信	安谷地区住民	①	「ハラスメントに関する問題」を視聴し、ハラスメント全般について学んだ	安谷自治会	20
	10/29	人権・同和研修会	同和教育啓発指導員 春日 正信	馬木北地区住民	①	「ハラスメントに関する問題」を視聴し、ハラスメント全般について学んだ	馬木北自治会	20
	11/2	人権・同和研修会	同和教育啓発指導員 春日 正信	朝山上、西田上、西田下、祝廻地区住民	①	「バースディ」を視聴し、性差別(LGBTQなど)について学び、認め合い生かしあうことの大切さを学んだ	朝山上自治会 西田上自治会 西田下自治会 祝廻自治会	12

地区	開催日	講座タイトル	講師名(敬称略)	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数 (人)
	11/17	人権・同和研修会	同和教育啓発指導員 春日 正信	殿森上、殿森下、大月、堂原、須原地区住民	①	「親愛なる、あなたへ」を視聴し、地域社会における人権について学び、認め合い生かしあうことの大切さを学んだ	殿森上自治会 殿森下自治会 大月自治会 堂原自治会 須原自治会	23
	12/15	人権・同和研修会	同和教育啓発指導員 春日 正信	馬木上地区住民	①	「バースディ」を視聴し、性差別(LGBTQなど)について学び、認め合い生かしあうことの大切さを学んだ	馬木上自治会	16
乙立	5月～ 12月	ふるさと継承事業 「もち米づくり」	高齢者部員14名	みなみ小児童と高齢者部員	①	田植えから稲刈りまで一連の作業を男女で協力して行う。もち葉を使い、しめ縄作りも行う。作業を通して知恵や技、伝統を次世代へ伝承していく。	乙立コミュニティセンター 高齢者部	約50 (のべ人数)
	1/30	男の料理教室	伊藤 康人	高齢者部男性	③	地元講師の指導により恵方巻、いなり寿司を作る。料理の基本を学び、家事、食への関心を高める。	乙立コミュニティセンター 高齢者部	5
神西	5/28	ベビーマッサージ	福田 正恵	子育て中の親子	①③	子育て中の親子でマッサージ	子育てサロン	(6組) 13
	6/25	救急法講習会	西消防署職員	地区住民	①④	AEDの使い方、誤嚥、心肺停止等の救命方法	健康づくり推進会議等	14
	12/3	そばうち教室	小村 眞喜雄	地区住民	③	そばうちの基本を学ぶ。男性の家事参画について学ぶ	神西コミュニティセンター 女性部	16
平田	5/18 10/5	環状線清掃	—	地区住民	①	地区内「環状線道路」の歩道の草を取り、ゴミを拾い回収した。	平田コミュニティセンター 環境美化部	88 56
	5/18	「なでしこ平田と防災について」研修会	—	地区住民のうち主に女性	② ④	総会にあわせ、防災研修を実施した。防災非常食の試食など行い、防災について考える機会を設けた。	自治活動推進委員会 なでしこ平田	50
	6/17	健康料理教室	藤井 ゆり子	地区住民	① ③	「旬のお野菜を使って、おいしく時短料理」をテーマに各種料理を行った。	平田コミュニティセンター 福祉健康部	20
	7/7 7/20	七夕仮装船を作って乗ろう	—	親子を中心とした地区住民	①	地元のお祭りである七夕仮装船行列に参加した。また、参加に当たっては、事前に飾り物を協力して制作した。	平田コミュニティセンター 青少年子育て支援部	35
灘分	5/5	スポーツの集い	地区グランドゴルフ協会	地区住民	①	グランドゴルフ体験を通じて地域の高齢者から子どもまでまた地域に住む外国籍の人との交流、親睦を図る	灘分コミュニティセンター 女性部	67
	10/30	花・人・まちづくり ～花で地域おこし～	—	地区住民	①	コミセンはじめ地区の公共施設、学校等に参加者が制作した花のプランターを飾ることで環境づくりを進め、より良い地域づくりを目指す	灘分コミュニティセンター まちづくり部	17
	11/24	文化講演会	荒木 輝己	地区住民	①	講演会「発達障害の人も暮らしやすい世の中」の開催	灘分コミュニティセンター 文化教養部	35
国富	6/29	防災研修会	—	自治協会 防災委員会 コミセン職員 土木委員	④	国富地区防災計画書の確認・共有 国富地区防災委員会設置規定の確認 研修会(土のう製作演習)	国富コミュニティセンター	20
	年間	男の料理教室	山本 知子 (管理栄養士)	男性	③	女性の栄養士さんに監修、指導いただきながら男性高齢者でもできる料理体験を継続的に開催した。 調理を通して仲間作り、情報交換。また、地域活動への参加を目指し、介護予防に努めた(計8回開催)	国富コミュニティセンター	のべ80
	2/20	防災味噌作り	地域住民	地域住民	④	日本の伝統調味料味噌のすばらしさを再確認し、地産地消の大切さを次世代に伝える。災害時の備蓄食品として保存する。	国富コミュニティセンター	15
西田	7/28	たなばた会	無	未就学児の家族	③	親子で笹飾り作り そうめん流し	西田コミュニティセンター 青少年部	(10家族) 30
	12/1	クリスマス会	わくわくバンド	未就学児の家族	③	わくわくバンドによる歌・ゲーム・パネルシアター	西田コミュニティセンター 青少年部	(7家族) 22
	12/8	リース作り	勝部園芸場	地区住民	③	クリスマスからお正月まで使えるリース作り	西田コミュニティセンター 総務部	7
鰯淵	11/17	子育て講演会	小村書店 小村 優衣 絵本作家 橋 彩世	地区住民 保護者	③	講和「愛された記憶を子どもたちに」、絵本の紹介	鰯淵地区青少年健全育成協議会	30
	12/7	鰯淵歴史探訪ウォーキング	高橋 一夫	地区住民	①	鰯淵六郎谷を越え、旧わにぶち保育所から懐かしい景色と、歴史を学ぶ。	鰯淵コミュニティセンター スポーツ部	18
	12/22	門松づくり	—	鰯淵コミュニティセンターふるさとづくり部	①	材料の切り出し、加工、設置	鰯淵コミュニティセンター ふるさとづくり部 灘平親交会	22
	1/26	同和教育講演会	海士町魅力化政策顧問 吉元 操	地区住民	①	人づくり×まちづくり 意見交換	鰯淵地区 同和教育推進協議会	38

地区	開催日	講座タイトル	講師名(敬称略)	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数(人)
久多美	4/6	第13回桜ウォーキング	—	地区内外住民	①	地区内外から参加した男女が地区周辺の桜の名所をまわり春を満喫する交流ウォーキング。	久多美コミュニティセンター まちづくり部 きらきらスマイル部	102
	8/17	第16回はやさめ久多美の夏まつり	—	〃	①	地区内多数の男女スタッフの協力により、夏の夜の風物詩として定着している夏まつりを開催。 また終盤には花火大会も行った。	はやさめ久多美の夏まつり実行委員会 久多美コミュニティセンター 総務部	920
	11/9	歩いて知ろう！ 出雲地域～鳶巣編～	「鳶巣の歴史を 語ろう会」の2名	地区内住民	①	遺跡や古墳、山城跡なども多々あり、新市立体育館が建設された鳶巣地域を、男女の参加者が学びながら交流ウォーキングを行った。	久多美コミュニティセンター 文化部	18
	4月～ 翌3月	～稲作体験～ もち米作りに挑戦	—	地区住民と さくら小5年生	①	稲作体験としてもち米作りを手植え・手狩りで体験し、収穫したもち米での餅つき・しめ縄作りまでを男女スタッフの協力を得て通年で行う。	久多美コミュニティセンター 壮年者部 青少年部	のべ 165
檜山	6/8	檜山探訪 ホテル観察会	辻井 要	地区内親子中心 その他誰でも	③	ホテルの観察を通しホテルへの興味や生息できる環境について、親子で考えていただく。父親の参加を促し育児参画の向上を図った。	檜山地区 環境保全連合会 檜山地区 男女共同参画里づくり部、 保全会	60
東	11/10	燻製作り体験	角 隆二	地区住民	①②	段ボール燻製器を作って、いろいろな食材の燻製を味わってみる	東コミュニティセンター つながり部	16
	12/8	寄せ植え教室	落合 陽子	地区住民	②	冬から春に楽しむ寄せ植え教室開催	東コミュニティセンター つながり部	17
	6/9	松江城周辺ウォーキング&散策	—	地区住民	①	一畑電車利用の松江城周辺ウォーキング	東コミュニティセンター つながり部	8
	8/4	地域防災学習 ひがし 防災フェスタ	防災士 曾田 憲雄	地区住民	①④	地震体験車試乗・防災スリッパ作成・防災関連展示・防災士と楽しく防災知識を学ぶ・防災食を試食体験	東コミュニティセンター つながり部	35
	10/27	第60回東地区文化祭	—	地区住民	①②	地区内団体公演・子どものお店・各種展示・健康教室・小中学生ボランティアスタッフ・出店等	東地区文化祭 実行委員会	500
	毎月第1・第3 水曜日	子どもの居場所づくり	—	朝陽小学校生徒	①③	水曜日全校早下校の実施で、月2回コミュニティセンターを全館開放して、子どもの居場所を作る。子どもたちが宿題をしたり、ゲームをしたりして、思いもいのことをして過ごす。	東コミュニティセンター ひとづくり部 協力ボランティア	子どものべ 293 スタッフのべ 133
	8/29	秋野菜の栽培講習会	浅野 昌之	地区住民	①②	栽培講習会を通じて、家庭菜園の楽しさ、植物を育てる楽しさを一緒に感じしてみる	東コミュニティセンター 総務部	30
佐香	3/21	そば打ち体験	久多美同好会	地区住民	③	男女問わず、家族一員として、男性でも家事のことに関心をもつ機会として開催した。	佐香コミュニティセンター 自主企画事業	16
	毎月2回	いきいきわくわく活動	自主活動	地域住民	②	参加者同士で意見を出し合い、様々な活動に取り組み、地域の輪と活動の場を広げること目的として開催した。	佐香コミュニティセンター 自主企画事業	20
伊野	5/26	こどもマーケット	—	地区内外の小学生を もつ親子	②③	小学生のお店やさん。子どもが準備・運営するのを親も見届け、支援。イベント開催に向けた準備や当日の運営・片付け等はお父さん・お母さんが大活躍。親子で地域づくりに参画。	ino.ti～中山間地域の未来へ～	300
	10/22	まちづくりフォーラム	コミュニティデザイナー 山崎 亮	地区住民	①②	老若男女、性別や属性、年代にとらわれずすべての住民でつくるまちづくりについての講演会。	伊野やって未来こい！ ネット	60
	1/21	子どもの命・人権を守る	雲南市教育委員会 佐藤 文宣	地区住民	⑤	実体験に基づく教育現場での「性の多様性」の実態と取組み。 また接する上での我々の心構えについて。	伊野地区同和教育推進 協議会	50
	5～3月	シニアスマホ教室	山中のえん	地区住民	⑤	シニア世代がスマホを使って日常の写真を撮り、それを友人知人、家族で共有したりSNSにアップしたりできるように教室を開催。	伊野やって未来こい！ ネット	20
	12/15	みんなのじかん	—	地区内外在住の親子	②③	未就学児を持つママたちが企画し、交流会を実施。若い世代や親子が参加しやすい企画を考えながら地域づくりに参画。	伊野コミュニティセンター	100
須佐	10/13	男性の料理教室	森山 睦子	男性	③	料理初心者のための料理教室	須佐コミュニティセンター 総務部	参加者がなかったため 中止
須佐 窪田	5/19 7/21 9/15 12/15 2/16	親子クッキング	クッキング佐田	保育所園児、小学生 の親子または家族	③	時短料理、行事料理教室 家族のための料理教室	須佐・窪田 コミュニティセンター	85
多伎	12/8	指導者育成講座「そば 打ち道場」	山根 勉 持田 重幸	地域住民	③	講師の指導によるそば打ち体験	多伎コミュニティセンター まちづくり部	20
	12/28	食育を楽しむ講座「キ ムチづくり」	妹尾 幸恵	地域住民	②③	講師の指導によるキムチづくり	多伎コミュニティセンター 生活部	19

地区	開催日	講座タイトル	講師名(敬称略)	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数(人)
大社	6/23	男の料理教室	周藤 明美	成人男性	③	手作り簡単鶏ハムなどを調理。女性に頼りがちな調理を行い大変さを理解し、協力する意識を推進する。	大社コミュニティセンター	10
	8/25	男の料理教室	周藤 明美	成人男性	③	ヤンニョムチキンなどを調理。女性に頼りがちな調理を行い大変さを理解し、協力する意識を推進する。	大社コミュニティセンター	6
	12/8	男の料理教室	周藤 明美	成人男性	③	そば打ちを実施。女性に頼りがちな調理を行い大変さを理解し、協力する意識を推進する。	大社コミュニティセンター	9
	2/23	男の料理教室	周藤 明美	成人男性	③	オムライスなどを調理。女性に頼りがちな調理を行い大変さを理解し、協力する意識を推進する。	大社コミュニティセンター	6
荒木	10/24～10/26	荒木コミュニティセンター文化祭	—	地域住民(子ども～大人)	①	地域住民だれでも参加できる文化祭。地域の団体・個人の活動発表展示、地域住民交流のための飲食店・フリーマーケット・物販、こどもおまつりコーナー等。	荒木コミュニティセンター事業委員会	900
	12/13	専門部研修「食のテーマパークが育む地域のきずな」	荒木コミュニティセンター専門部員、各種団体委員	地域住民	①	八天堂ビレッジでの工場見学と体験活動、備北丘陵公園のウィンターイルミネーション鑑賞を通して、専門部員、各種委員が共に学び交流を深め、研修後の地域活動に生かす。	荒木コミュニティセンター専門部	24
	4/13, 9/7, 11/29	星空観察	藤村 八郎	地域住民(子ども・保護者・一般)	①③	家族や、一般の地域住民が参加している星空観覧会を行った。	荒木コミュニティセンター事業委員会	45
	11/10	あらき防災DAY	福田 直人(日本赤十字社島根県支部事業推進課)	地域住民	④	荒木地区防災訓練後に、「もしものために『いま]備えを」と題し、地域住民を対象とした防災セミナーを行った。	荒木地区災害対策本部、荒木コミュニティセンター事業委員会	24
遙堪	9/7	考えようSDGSエコクッキング	勝部 久美子	地区民	③	手づくり出汁を使った韓国料理	遙堪コミュニティセンター	12
日御碕	2/8	officialひの男ismステージ3 そば打ち	福代 哲夫	男性	③	料理作りを通じた参加者同士の交流と、家庭での参画を増やす機会をつくる。	日御碕コミュニティセンター生活部	12
鵜鷺	9/8	防災出前講座	・出雲市総合ボランティアセンター ・しまねエコライフサポーターズ出雲支部	地域住民 地区災害対策本部	④	能登半島地震の災害支援活動の様子や災害時役立つエコストープの利用について学んだ。	・鵜鷺コミュニティセンター事業委員会 ・鵜鷺地区災害対策本部	24
荘原	5/11 5/18	バラのオープンカフェ	—	コミセンへの来場者、地域の方	②	「バラのオープンガーデン」会場の荘原コミセンで、来場者向けのカフェを実施。	荘原コミュニティセンター女性クラブやまもの会	168
	6/30	荒神谷ハスカフェ	—	荒神谷来場者、地域の方	②	会場の荒神谷博物館で蓮の花の時期に開催。来場者向けのカフェを実施。	荘原コミュニティセンター女性クラブやまもの会	113
	通年	喫茶やまもの	—	コミセンへの来場者、地域の方	②	荘原コミセンで、来場者向けのカフェを実施。地域住民の交流を主目的として実施。	荘原コミュニティセンター女性クラブやまもの会	471
	8/6 8/23	夏休みこども広場こども食堂	—	地域の小学生	②	子どもの居場所づくり	荘原コミュニティセンター女性クラブやまもの会	110
	2/24	ミニ講演会 防災教室	日本赤十字島根県支部 福田	会員	②④	防災研修、防災食づくり他	荘原コミュニティセンター女性クラブやまもの会	33
出西	6/6	ライフデザイン講座	整理収納アドバイザー 防災備蓄収納プランナー 今岡 信子	地区住民	④	老若男女問わず、災害時の危険を少しでも減らすためにも片付けが有効であることを学ぶ	出西コミュニティセンターまちづくり交流部 出西地区災害対策本部	38
阿宮	5/26	第50回 阿宮地区スポレク祭	斐川スポーツ夢クラブ 若槻 かおり	地域住民	①	スポレク祭を通じて身体を動かし日頃の運動不足を解消する。 また、男女が協働して大会運営にあたる。	阿宮コミュニティセンタースポーツ部 阿宮地区自治協会	総数250 地元172
	6/16	阿宮地区避難訓練	いずもTogether 野津 寛延	地域住民	④	『災害から学ぶ』をテーマとした講演を聴き、避難所における女性役員、スタッフの必要性。日頃の備えと早めの避難が大切だと改めて確認し合った。	阿宮地区災害対策委員会 阿宮コミュニティセンター総務安全部	訓練163 講習会26
	2/16	多文化共生交流会 ・いろいろな国の方とお話をしましょう	島根県外国人地域サポーター 堀西 雅亮 氏	地域住民	①	堀西雅亮氏を通じてブラジル出身の家族の方と文化・教育など意見交換をし、終了後カローリング大会にも参加していただき地域住民との交流を図った。	阿宮地区人権同和教育推進協議会 阿宮地区青少年育成協議会	37
	3/23	6年生を送る会	島根オロチ阿宮支部 上代朋代 氏他4名	地域住民	⑤	母の会が中心に企画、運営を行い、地区の小学生が集まり吹矢やゲームをして6年生(卒業生)と親睦を深めとともに地域住民も参加して交流を図る。	阿宮地区PTA(母の会) 阿宮地区青少年育成協議会	30

地区	開催日	講座タイトル	講師名(敬称略)	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数 (人)
伊波野	5/23 12/6	コミュニティセンター清掃活動	—	地区住民ほか	③	コミュニティセンター内外の清掃活動	伊波野コミュニティセンター 生活環境部	196
直江	5/27	男女共同参画視点での防災	男女共同参画センター 森脇 都多江 所長	直江地区災害対策委員会 役員 自治会防災委員	④	防災委員は1年任期であることから、多くが防災に初めて関わる委員である。その参加者に、「災害とは」から始まり、避難所での課題、そして男女共同参画視点での防災へと分かりやすい流れで説明を頂いた。	直江地区 災害対策委員会	42
	10/25	「激甚化・頻発化する自然災害！その時あなたへ」	島根県立大学出雲キャンパス看護栄養学部 成人看護学 講師 渡邊 克俊	直江地区災害対策委員会 役員 自治会防災委員	④	近年、大規模災害が頻発するようになり、各家庭でも身近に感じるようになったことから、災害がまさに起こったときに、各自がどう対応すればよいか講義頂いた	直江地区 災害対策委員会	36
出東	10/8	オンライン公開講座	佐藤 良子	地区住民	①	オンラインにて「人が人にやさしいまちづくり、地域づくりのヒント、女性の自治会参画」について学ぶ。	自治協会	10
	12/7	人権DVD研修	—	自治会長	①	人権DVD「カラフル」観賞。多様性などについて意見交換。	出東地区 人権・同和教育推進協議会	42

令和7年度 出雲市審議会等への女性の参画状況

令和7年4月1日現在の審議会等への女性の参画状況結果がまとまりました。

出雲市では、第5次男女共同参画のまちづくり行動計画において、各種審議会等の参画率目標を、令和8年度(R9.3.31)に女性の参画率を40%以上と掲げておりますが、現状は※36.0%(全審議会 ※35.2%)と低い状況です。今年度中に改選する審議会等は引き続き、各所管において、ポジティブアクション(積極的改善措置)*1の取り組みをお願いいたします。

*1ポジティブアクション(積極的改善措置)

年度別参画率(参考)	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1	R7.4.1
各種審議会等への女性の参画率	30.0%	29.6%	30.3%	31.0%	36.0%
(全審議会等への女性の参画率)	29.2%	28.9%	29.7%	30.4%	35.2%
行動計画目標値	40%	40%以上			→
調査対象審議会等数	59	63	59	59	55
目標達成審議会等数	17	18	17	16	23
目標達成審議会等割合	28.8%	28.6%	28.8%	27.1%	41.8%

次のいずれかに該当する審議会等を対象とします。

(1) 市長の諮問に応じ、調査審議し、答申するもの (2) 市長に建議等するもの (3) 市の政策・方針等の決定に関わるもの

※ 市の政策・方針等の決定を受け、事業等を実施するための組織(実行委員会等)は除きます。

網掛け: 目標達成審議会等					(R7.4.1 時点調査)						
部	課	審議会等名称	委員数	内女性委員数	R7参画率	R6 "	比較増減	改選時期	任期	区分	
総合政策部	政策企画課	出雲市デジタル田園都市構想総合戦略推進会議	20	6	30.0%	—	—	R8.7.31	2年	2	
		出雲市総合振興計画審議会		委員不在		—	—				
		出雲市多文化共生推進プラン推進委員会	14	2	14.3%	0.0%	—	R8.7.31	2年	4	
	秘書課										
	広報課										
	縁結び定住課										
	自治振興課										
	交通政策課										
計			34	8	23.5%	30.0%	↓ -6.5%			0	
総務部	総務課	出雲市選挙管理委員会	8	4	50.0%	50.0%	→ 0.0%	R7.5.26	4年	1	
		出雲市固定資産評価審査委員会 ★	3	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	R8.5.26	3年	1	
		出雲市情報公開審査会	6	2	33.3%	33.3%	→ 0.0%	◆	2年	2	
		出雲市個人情報保護審査会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	R9.3.31	2年	2	
		個人情報保護制度運営審議会		委員不在							
		出雲市行政不服審査会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	R9.3.31	2年	2	
	人事課	出雲市職員健康審議会	9	4	44.4%	16.7%	↑ 27.8%	◆	◆	4	
		出雲市公務災害補償認定委員会	5	2	40.0%	0.0%	↑ 40.0%	R8.3.31	3年	2	
		出雲市公務災害補償等審査会	3	1	33.3%	0.0%	↑ 33.3%	R8.3.31	3年	2	
	行政改革課	出雲市行財政改革審議会	20	6	30.0%	20.0%	↑ 10.0%	R7.6.30	2年	2	
		出雲市指定管理者候補者選定委員会 ★	6	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	R8.9.30	2年	2	
	情報政策課										
	人権同和政策課	出雲市隣保館運営審議会	17	3	17.6%	17.6%	→ 0.0%	R7.5.31	2年	2	
		出雲市人権同和教育・啓発推進会議	調査対象除外				15.9%				
計			87	24	27.6%	17.3%	↑ 10.3%			0	
防災安全部	防災安全課	出雲市防災会議、出雲市国民保護協議会	77	17	22.1%	21.8%	↑ 0.3%	R8.3.31	2年	2	
		出雲市原子力発電所環境安全対策協議会	33	6	18.2%	17.6%	↑ 0.5%	R8.3.31	2年	4	
		出雲市原子力安全顧問会議	調査対象除外				28.6%				
	計			110	23	20.9%	21.0%	↓ -0.1%			0
財政部	財政課										
	管財契約課	出雲市入札制度等監視委員会	5	2	40.0%	40.0%	→ 0.0%	R7.8.31	2年	4	
	市民税課										
	資産税課										
	収納課										
	会計課										
	計			5	2	40.0%	40.0%	→ 0.0%			0

部	課	審議会等名称	委員数	内女性委員数	R7参画率	R6 "	比較増減	改選時期	任期	区分
健康福祉部	福祉推進課	出雲市民生委員推薦会	9	1	11.1%	11.1%	→ 0.0%	R8.3.31	3年	2
		出雲市障がい支援区分認定審査会	12	6	50.0%	50.0%	→ 0.0%	R9.3.31	2年	2
		出雲市障がい者施策推進協議会	27	11	40.7%	37.0%	↑ 3.7%	R8.3.31	3年	2
		出雲市地域福祉計画推進委員会	15	6	40.0%	40.0%	→ 0.0%	R8.3.31	2年	4
	高齢者福祉課	出雲市介護認定審査会	54	37	68.5%	71.7%	↓ -3.2%	R8.3.31	3年	2
		出雲市介護保険運営協議会	25	10	40.0%	42.3%	↓ -2.3%	R9.3.31	2年	2
		出雲市老人ホーム入所判定委員会	6	1	16.7%	16.7%	→ 0.0%	R9.3.31	2年	2
	医療介護連携課									
	健康増進課	予防接種健康被害調査委員会		委員不在		16.7%	→	R9.3.31	2年	
		健康のまちづくり推進会議・食育のまちづくり推進会議	16	8	50.0%	50.0%	→ 0.0%	R8.3.31	2年	2
	市民課									
	保険年金課	出雲市国民健康保険運営協議会	18	7	38.9%	38.9%	→ 0.0%	R7.5.31	3年	2
	計		182	87	47.8%	47.3%	↑ 0.5%			0
子ども未来部	子ども政策課	出雲市要保護児童対策地域協議会	調査対象除外			17.9%				
		出雲市子ども・子育て会議	20	10	50.0%	45.0%	↑ 5.0%	R8.3.31	2年	2
	保育幼稚園課									
	計		20	10	50.0%	29.2%	↑ 20.8%			0
市民文化部	市民活動支援課	出雲市男女共同参画推進委員会	10	6	60.0%	60.0%	→ 0.0%	R8.3.31	2年	2
	出雲中央図書館	出雲市図書館協議会	11	6	54.5%	54.5%	→ 0.0%	R7.5.24	2年	2
	文化スポーツ課	出雲市スポーツ振興審議会	17	6	35.3%	35.3%	→ 0.0%	R8.3.31	2年	2
		出雲市芸術文化振興会議	19	8	42.1%	27.8%	↑ 14.3%	R9.3.31	2年	2
	文化財課	出雲市文化財保護審議会	14	1	7.1%	7.1%	→ 0.0%	R7.9.30	2年	2
		出雲弥生の森博物館運営協議会	13	5	38.5%	15.4%	↑ 23.1%	R9.3.31	2年	4
	計		84	32	38.1%	31.3%	↑ 6.8%			0
商工振興部	産業政策課									
	商工振興課	出雲ブランド商品認定審査会	8	3	37.5%	44.4%	↓ -6.9%	R8.10.31	2年	4
		出雲市地場中小企業・小規模企業振興会議	21	7	33.3%	35.0%	↓ -1.7%	R7.7.30	2年	4
	計		29	10	34.5%	37.9%	↓ -3.4%			0
観光交流部	観光課									
	計				—					0
環境エネルギー部	環境政策課	出雲市環境審議会	18	6	33.3%	22.2%	↑ 11.1%	R8.7.31	2年	2
	環境施設課									
	計		18	6	33.3%	22.2%	↑ 11.1%			0
農林水産部	農業振興課	出雲市農業振興地域整備促進協議会	13	2	15.4%	7.7%	↑ 7.7%	R8.4.30	2年	4
	農林基盤課									
	森林政策課									
	水産振興課									
	計		13	2	15.4%	7.7%	↑ 7.7%			0
都市建設部	建設企画課									
	道路建設課									
	道路河川維持課									
	地籍調査課									
	都市計画課	出雲市都市計画審議会	19	6	31.6%	31.6%	→ 0.0%	◆	2年	2
		出雲市建築審査会	5	2	40.0%	20.0%	↑ 20.0%	R9.3.31	2年	2
		出雲市景観審議会	12	5	41.7%	41.7%	→ 0.0%	R8.3.31	2年	2
		出雲市空家等対策協議会	15	2	13.3%	13.3%	→ 0.0%	R7.9.30	2年	4
	計		51	15	29.4%	27.5%	↑ 2.0%			0
会計管理者	出納室									
	計		0	0	—	0%				0
議会事務局	事務局									
	計		0	0	—	0%				0
選挙管理委員会	事務局	出雲市選挙管理委員会	総務課表記							
	計									
監査委員	事務局	出雲市監査委員	3	1	33.3%	33.3%	→ 0.0%	◆	4年	1
	計		3	1	33.3%	33.3%	→ 0.0%			0
公平委員会	書記	出雲市公平委員会	3	2	66.7%	33.3%	↑ 33.4%	◆	4年	1
	計		3	2	66.7%	33.3%	↑ 33.4%			0
農業委員会	事務局	出雲市農業委員会	24	1	4.2%	4.2%	↓ 0.0%	R8.9.21	3年	1
	計		24	1	4.2%	4.2%	↑ 4.2%			0
固定資産評価審査委員会	書記	出雲市固定資産評価審査委員会	総務課表記							
	計									

部	課	審議会等名称	委員数	内女性委員数	R7参画率	R6 "	比較増減	改選時期	任期	区分
教育委員会	教育政策課	出雲市教育委員会	4	2	50.0%	50.0%	→ 0.0%	◆	4年	1
		出雲市教育政策審議会	15	5	33.3%	33.3%	→ 0.0%	R8.7.28	2年	2
		出雲市高野令一育英奨学事業運営委員会	8	3	37.5%	25.0%	↑ 12.5%	R7.6.30	2年	2
		出雲市奨学事業運営委員会	7	3	42.9%	28.6%	↑ 14.3%	R7.6.30	2年	2
		出雲市社会教育委員	10	4	40.0%	50.0%	↓ -10.0%	R8.3.31	2年	2
	学校教育課									
	児童生徒支援課	出雲市教育支援委員会	19	15	78.9%	89.5%	↓ -10.6%	R9.3.31	2年	2
		出雲市特別支援教育推進委員会	12	8	66.7%	66.7%	↓ 0.0%	R9.3.31	2年	2
		出雲市いじめ問題対策委員会	7	1	14.3%	28.6%	↓ -14.3%	R8.3.31	2年	2
		出雲市いじめ問題対策連絡協議会	14	4	28.6%	28.6%	→ 0.0%	R8.3.31	2年	2
	教育施設課									
	学校給食課	出雲市食物アレルギー対応給食判定委員会	10	3	30.0%	30.0%	→ 0.0%	R9.3.31	2年	2
		出雲市学校給食運営審議会		委員不在		23.1%	—	R7.3.31	2年	
	出雲科学館	出雲科学館運営理事会	10	2	20.0%	20.0%	→ 0.0%	R8.9.30	2年	4
計			116	50	43.1%	42.6%	↑ 0.5%			0
消防本部	消防総務課									
	予防課									
	警防課	出雲市消防団改革推進委員会		委員不在		26.7%	—	R7.3.31	2年	
	指令課									
	計		0	0	—	26.7%	—			0
上下水道局	経営企画課	水道事業推進懇話会		委員不在						
	営業総務課									
	水道施設課									
	下水道管理課									
	下水道建設課									
	計		0	0	—					0
総合医療センター	診療部									
	医療技術部									
	看護部									
	事務局(病院総務課)	出雲市立総合医療センター経営評価委員会	11	5	45.5%			R8.11.30	2年	4
	地域医療連携室									
	健康管理センター									
	計		11	5	45.5%		—			0
平田行政センター										
佐田行政センター										
多伎行政センター										
湖陵行政センター										
大社行政センター										
斐川行政センター										
総計	合計		790	278	35.2%	30.4%	↑ 4.8%			

◆…改選時期、任期の統一表記不可(各委員の任命時が異なるため)

(区分別女性の参画率)

	委員数	内女性委員数	参画率
1. 地方自治法第180条の5に基づく委員会 (執行機関として置かなければならない委員会及び委員)	45	10	22.2%
2. 地方自治法第202条3に基づく審議会等 (執行機関の附属機関として置くことができる審議会等)	578	222	38.4%
3. その他法律に基づいて設置されている委員、相談員等	0	0	0.0%
4. 1～3以外(要綱等により設置されている審議会等)	167	46	27.5%
各種審議会合計(上記区分2～4合計)	745	268	36.0%
全審議会合計	790	278	35.2%

※参画率の目標値については、島根県の考え方に準じて、執行機関としての委員(上記区分1)は対象外としています。
これは、執行機関は首長の意志が及ばない、独立した機関であるためです。

審議会等名の後に★がついている審議会は、女性の参画がない審議会です。(区分1は含まず)

	R4	R5	R6	R7
女性の参画のない 審議会の数	4	3	3	1

出雲市の主な動き

年度	行政の動き	年度	市民の動き
2005 (H17)	・ 出雲市男女共同参画のまちづくり懇話会設置 ・ 出雲市男女共同参画のまちづくりについて答申（男女共同参画のまちづくり懇話会） ・ 出雲市男女共同参画のまちづくり条例制定（12/16） ・ 出雲市男女共同参画都市宣言議決（12/16） ・ 出雲市男女共同参画推進本部設置 ・ 出雲市男女共同参画推進委員会設置 ・ 男女共同参画宣言都市記念式典開催（3/4） ・ 出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画について答申（男女共同参画推進委員会） ・ 出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（3/31）	2005 (H17)	・ 出雲市男女共同参画のまちづくり実行委員会発足（8/20） ・ 出雲市男女共同参画フェスタ開催（10/16） ・ 出雲市男女共同参画のまちづくり実行委員会が「男女共同参画都市宣言」を提案（11/25） ・ 上記実行委員会が「男女共同参画宣言都市記念式典」を国・市と共同開催（3/4）
2006 (H18)	・ 入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施 ・ 出雲市男女共同参画ネットワーク会議開催（3/11）	2006 (H18)	・ 上記実行委員会が「2006男女共同参画フェスタ」開催（6/4） ・ 上記実行委員会が男女共同参画一行詩の募集
2007 (H19)	・ 出雲市女性センターを出雲市男女共同参画センターに改称、センター内へ出雲市男女共同参画室新設（4/1） ・ 出雲市女性相談センターの新設 ・ 平成20年度全国男女共同参画宣言都市サミットが出雲市で開催内定（7/20） ・ 入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施	2007 (H19)	・ 全国男女共同参画宣言都市サミットinいずも実行委員会準備会発足（10/11） ・ 準備会のメンバーで全国男女共同参画宣言都市サミットinおおつ視察（11/2, 11/3） ・ 出雲市男女共同参画フェスタ開催（2/24） ・ 全国男女共同参画宣言都市サミットinいずも実行委員会設立（3/26）
2008 (H20)	・ 全国男女共同参画宣言都市サミットinいずも開催（11/7, 11/8） ・ 出雲市DV対策基本計画策定（3月）	2008 (H20)	・ 全国男女共同参画宣言都市サミットinいずも開催（11/7, 11/8）
2009 (H21)	・ DVワンストップ相談窓口の設置（4月） ・ 第2次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（3月）	2009 (H21)	・ 出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、家庭・地域・職場・教育現場における地域課題に視点をあてた取組を実施（H21. 10～）
2010 (H22)	・ 出雲市男女共同参画推進委員会が第2次行動計画の具体的取組検討（H22. 8～H23. 9） ・ 入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施	2010 (H22)	
2011 (H23)	・ 出雲市男女共同参画推進委員会が第2次行動計画の具体的取組を提言 ・ 第2次出雲市DV対策基本計画策定	2011 (H23)	
2012 (H24)	・ 第3次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（3月）	2012 (H24)	
2013 (H25)	・ 出雲市男女共同参画推進委員会が、男女共同参画の視点からの防災（復興）対策の推進について提言（2月）	2013 (H25)	・ 出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議の部会が、おもいやり防災部会、ワーク・ライフ・バランス部会・赤ちゃん登校日部会の3部会となり、より具体的な取組を実施
2014 (H26)	・ 出雲市男女共同参画推進委員会が、第4次行動計画の策定を見据えた具体的取組の提言について検討開始		

出雲市の主な動き

年度	行政の動き	年度	市民の動き
2015 (H27)	・ 出雲市男女共同参画推進委員会が、仕事と生活の調和の推進及び男女間の暴力の防止と被害者への支援について提言（1月）	2015 (H27)	・ 出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、大介護時代の到来を見据え仕事と介護の両立に向けたセミナーを実施
2016 (H28)	・ 第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（3月） ・ 第3次出雲市DV対策基本計画策定	2016 (H28)	・ 出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、「介護離職対策」の講演会を開催
2017 (H29)	・ 「職場における男女共同参画」についての取組	2017 (H29)	・ 出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、「働き方改革」をテーマとしたワークショップを実施
2018 (H30)	・ 「家庭における男女共同参画」についての取組	2018 (H30)	・ 出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、「パパフェス」を開催
2019 (R1)	・ 「地域における男女共同参画」についての取組 ・ 出雲市男女共同参画推進委員会が、労働の場における多様な働き方に対する支援及び政策・方針決定過程における女性の参画の推進について提言（2月）	2019 (R1)	・ 出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、「自分らしく楽しく働くための つながる交流会&ワールドカフェ」を計画 ⇒新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止
2020 (R2)	・ 「職場における男女共同参画」についての取組 ・ 「男女共同参画市民意識調査」を実施	2020 (R2)	・ 出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が会議設立15周年記念誌を発行
2021 (R3)	・ 「職場における男女共同参画」についての取組 ・ 第5次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（2月） ・ 第4次出雲市DV対策基本計画策定（2月）	2021 (R3)	・ 出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、災害時の「安心・安全な避難所づくり」ハンドブックを作成し、コミュニティセンター等関係機関へ配布
2022 (R4)	・ 市長と市内関係団体の代表によるイクボス宣言（8/24） ・ 出雲市イクボス宣言企業登録実施要領制定（11月） ・ 出雲市男女共同参画推進委員会で出雲市イクボス宣言登録企業ロゴマーク選定（1月）	2022 (R4)	・ 出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、イクボス活用セミナーを実施
2023 (R5)	・ 「職場における男女共同参画」についての取組 ・ 「地域における男女共同参画」についての取組 ・ 出雲市男女共同参画推進委員会が、市内企業におけるワーク・ライフ・バランスの実現（イクボス宣言事業について）及び男女共同参画の実践について提言（3月）	2023 (R5)	・ 出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、イクボス活用セミナーの開催と、イベントへのブース出展によるジェンダーアンケート及び家事参画ワークの実施
2024 (R6)	・ 「職場における男女共同参画」についての取組 ・ 「家庭における男女共同参画」についての取組 ・ イクボス関連事業の拡充 ◆イクボス養成セミナー ◆イクボス養成アドバイザー派遣 ◆オンラインコミュニティの開設	2024 (R6)	・ 出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、イクボス活用セミナーの開催と、イベントへのブース出展による、男女行動参画の啓発のための「家事クイズ」を実施